

事例から学ぶ！

# 高年齢者雇用 推進セミナー

～生涯現役社会の実現に向けて～



労働人口の減少が進む中、企業の人事戦略として、高齢者雇用に興味・関心のある方も多いのではないのでしょうか？このセミナーでは、70歳までの就業機会の確保を促進するにあたり求められる、高齢者の活躍を促進する環境整備、高齢期を見据えたキャリア形成支援の推進などについて、様々な情報を提供します。山形県内の実情をふまえた具体的で実践的な内容となっていますので、ぜひご参加ください。

開催日

令和5年10月24日 火

開催時間

13:30～16:00

場 所 山形国際交流プラザ(山形ビッグウイング) 〒990-0076 山形市平久保100番地

## 基調講演

企業も労働者も喜ぶ70歳就業  
～モチベーション企業の仕組みづくり～



有限会社マネジメント・コミュニケーションズ 取締役社長  
(中小企業診断士・70歳雇用推進プランナー)

樋口 智成 氏

## 事例発表

第一貨物株式会社



人事部 主査  
大沼 保博 氏

医療法人社団楽聖会

(平成31年度 高年齢者雇用開発コンテスト  
理事長表彰特別賞受賞)



介護事業統括責任者兼事業推進担当理事  
志田 信也 氏

こちらの3名でトークセッションを行います。(進行：山形支部 コーディネーター)

### 行政説明

山形県内の高年齢者雇用状況と今後の動向について  
山形労働局 職業安定部 職業対策課 高齢対策係長 石井 正宏 氏

### 助成金のご案内

65歳超雇用推進助成金について  
(独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 山形支部 高齢・障害者業務課

参加費無料

90名様

(先着順)

※定員になり次第、締め切ります。

裏面に！

お問い合わせ先・参加申込書がございます。→

機構山形支部 高齢・障害者業務課あて

FAX : 023-687-5733

下記内容をご記入の上 FAX又はメールにてお申し込みください。

電子メール : yamagata-kosyo@jeed.go.jp

メールの表題 : 高齢者雇用推進セミナー参加申込

本文 : ①事業所名 ②所在地 TEL FAX ③参加者 職名 氏名(ふりがな)  
④質問事項 ⑤質問内容

※当機構のドメインは、令和3年4月に「jeed.go.jp」に変更していますのでご注意ください。また、過去の受信メールを活用して返信する場合は、アドレスをご確認いただくとともに、アドレス帳に「jeed.or.jp」で登録されている場合は、「jeed.go.jp」に変更をお願いします。

## 「高齢者雇用推進セミナー」参加申込書

事業所名			
所在地	〒 —		
	TEL	FAX	
参加者	職名	(ふりがな) 氏名	

## 「高齢者雇用推進セミナー」質問事項

【質問事項】

\_\_\_\_\_

【質問内容】

\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

マスクの着用は個人の判断に委ねますが、感染症対策として着用を推奨しています。  
併せて手指衛生、人と人との距離の確保などを推奨しています。

【お問い合わせ先】

〒990-2161 山形市漆山1954

独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 山形支部 高齢・障害者業務課

TEL 023-674-9567

✉ yamagata-kosyo@jeed.go.jp

＼らしく、はたらく、ともに／

 JEED

社会保障審議会 介護保険部会（第107回）	資料 1 - 3
令和5年7月10日	

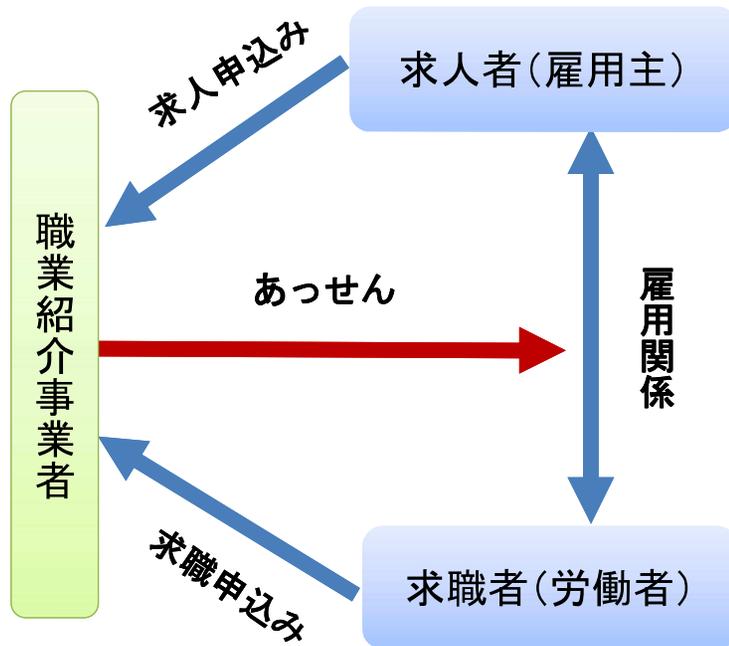
## 職業紹介・労働者派遣について

厚生労働省職業安定局需給調整事業課

# 職業紹介事業の概要

## ○職業安定法第4条第1項

この法律において「職業紹介」とは、求人及び求職の申込みを受け、求人者と求職者の間の雇用関係の成立をあっせんすることをいう。



## ○許可・届出制

- ・ 有料・無料職業紹介ともに許可制
- ・ 学校、農協、商工会議所が行う無料職業紹介事業は届出制
- ・ 特定地方公共団体が行う無料職業紹介事業は通知制

## ○手数料

- ・ 手数料の種類、額等を定めた手数料表の厚生労働大臣への届出等
- ・ 手数料等の情報開示、求職者・求人者双方に対する手数料の明示等

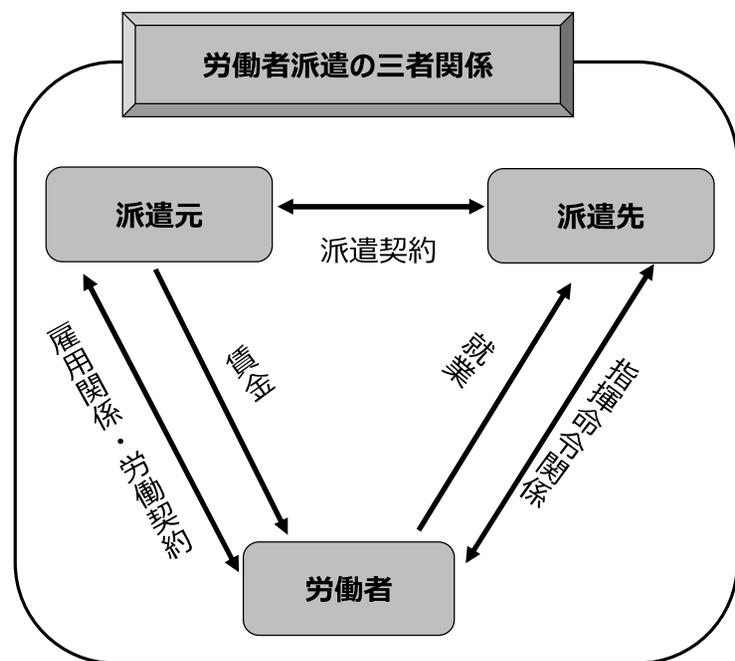
# 医師・看護師・保育士・介護サービス分野における有料職業紹介実績の推移

①常用就職実績（単位：件）			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
医師	15,605	15,958	18,242
看護師	56,442	49,260	57,305
保育士	23,599	24,877	23,059
介護サービスの職業	63,260	54,432	56,939
全職種	698,414	606,084	706,846
②常用就職に係る手数料（単位：千円）			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
医師	16,200,088	17,582,549	18,132,317
看護師	36,736,825	29,396,949	32,795,596
保育士	12,773,554	13,539,391	12,378,901
介護サービスの職業	21,664,462	26,478,321	23,895,519
全職種	553,642,432	502,880,452	597,332,587
③常用就職1件当たりの手数料（=②/①、単位：千円）			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度
医師	1,038	1,102	994
看護師	651	597	572
保育士	541	544	537
介護サービスの職業	342	486	420
全職種	793	830	845

（出典：職業紹介事業報告）

# 労働者派遣制度の概要

- 労働者派遣とは、「自己の雇用する労働者を、当該雇用関係の下に、かつ、他人の指揮命令を受けて、当該他人のために労働に従事させること」（労働者派遣法第2条第1号。下図参照）をいい、派遣禁止業務等の規制が設けられている。



## 1. 派遣禁止業務

- ①港湾運送業務、②建設業務、③警備業務、④病院等における医療関連業務（※）

※）紹介予定派遣の場合、産前産後休業、育児休業、介護休業等を取得する労働者の業務の場合等については行うことが可能。

## 2. 許可制

すべての労働者派遣事業について、許可が必要。  
（許可の有効期間は、新規3年、更新5年）

## 医療・保育・介護分野における派遣状況

### 医療・保育・介護分野における主な業務の派遣料金及び派遣労働者の賃金実績(平均)

①派遣料金(単位:円)			
業務	平成30年度平均	令和元年度平均	令和2年度平均
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	36,193	41,069	41,980
保健師、助産師、看護師	21,008	21,774	22,267
社会福祉専門職業従事者 ※	14,575	14,868	15,976
介護サービス職業従事者	14,153	14,406	14,973
全業務平均	23,044	23,629	24,203
②派遣労働者の賃金(単位:円)			
業務	平成30年度平均	令和元年度平均	令和2年度平均
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	23,919	27,726	29,791
保健師、助産師、看護師	14,397	14,915	15,141
社会福祉専門職業従事者 ※	9,872	10,018	10,750
介護サービス職業従事者	9,592	9,755	10,205
全業務平均	14,888	15,234	15,590

※福祉相談指導専門員、福祉施設指導専門員、保育士、その他の社会福祉専門職業従事者(日本標準職業分類(中分類)に基づく職種)

(出典:労働者派遣事業報告)

### 医療・保育・介護分野における主な業務別派遣労働者数

○派遣労働者数(単位:人)			
業務	令和元年	令和2年	令和3年
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	3,568	3,400	1,448
保健師、助産師、看護師	6,709	6,605	9,498
社会福祉専門職業従事者 ※	7,729	7,648	9,501
介護サービス職業従事者	30,233	34,025	34,554
合計	1,565,799	1,562,090	1,686,697

※福祉相談指導専門員、福祉施設指導専門員、保育士、その他の社会福祉専門職業従事者(日本標準職業分類(中分類)に基づく職種)

(出典:労働者派遣事業の毎年6月1日現在の状況)

# 医療・介護・保育分野における職業紹介について

## 経緯・これまでの対応

医療・介護・保育分野に従事する労働者を採用する際の職業紹介事業者に支払う手数料が高い・転職勧奨により早期離職してしまうといった指摘等があり、「医療介護福祉保育職等の人材の円滑な確保を考える議員連盟」（会長：根本匠議員）を中心に対応策が議論されてきた。厚生労働省では、議連での議論等を踏まえ、各種措置を講じてきた。具体的には、

- 平成29年改正職業安定法や関係指針において、**手数料等の情報開示義務や返戻金制度の推奨、就職後2年間の転職勧奨の禁止**などを規定（平成30年1月1日施行）。実績のある職業紹介事業者に対する労働局の集団指導、求人者を対象とした労働局の説明会を実施。
- 紹介した就職者の転職の勧奨につながるような「**就職お祝い金**」などを**禁止**する職業安定法に基づく**指針を改正**（令和3年4月1日施行）。
- 令和2年度に**医療・介護・保育の各分野毎**の職業紹介事業に係る協議会を開催し、関係団体にも参画いただきながら**適正な職業紹介事業者の基準を策定**。同基準をもとに、令和3年度に**適正な事業者を認定する制度を創設**。**49社（うち医療39社、介護21社、保育13社）を認定し公表（令和5年3月現在）**。
- 職業紹介事業者の法令違反の疑いについて、『**「医療・介護・保育」求人者向け特別相談窓口**』を都道府県労働局に設置し相談を受け付け、寄せられた情報を基に必要な対応を行う（令和5年2月1日）。
- **ハローワーク**において、医療、介護、保育などの人材不足分野の人材確保を支援するための**人材確保対策コーナーを拡充**（令和4年度：+2箇所〈計113箇所〉、令和5年度：+2箇所〈計115箇所〉）。

## 今後の対応

「規制改革実施計画」、議連の緊急提言等を踏まえ、次の対応を検討。

### 1. 悪質な職業紹介事業者の排除

- ・ 『「医療・介護・保育」求人者向け特別相談窓口』の一層の周知
- ・ 3分野の有料職業紹介事業者に対して、転職勧奨・お祝い金規制に係る集中的指導監督の実施
- ・ 求人者が適切な職業紹介事業者を選択できるよう、契約する際に確認すべきポイントをまとめたリーフレットの作成

### 2. 有料職業紹介事業の更なる透明化

- ・ 3分野の紹介手数料の平均値・分布、離職率について、地域（都道府県又は広域のエリア）ごと、職種ごとに、公表。
- ・ 離職状況の公表状況が不十分な事業主に対して追跡調査を徹底させるとともに、離職者数の掲載期間を現行の2年から5年へ延長。

### 3. 優良な紹介事業者の選択円滑化

- ・ 3分野適正事業者認定制度の認定基準に、6か月以内に離職した場合に返戻を行うことの追加を含め、認定基準の見直しについて検討し、必要な措置を講ずる。

### 4. ハローワークの機能強化

- ・ 労働者が定着しない理由に着目した求人者への支援を関係機関と協力し実施
- ・ 業界団体と連携したイベント開催等の実施
- ・ オンライン上での求人・求職者の利用推進
- ・ ハローワークごとの職種別就職実績を毎年度公表

# 医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者認定制度

当該分野の適正な職業紹介事業者を「見える化」することで、当該分野の求人者が、サービスの内容や品質、その費用等を予め把握し、法令遵守をはじめ一定の基準を満たした適正な事業者を選択可能

## 必須基準

「法令を遵守しているか」を含めて適正認定事業者が必ず満たさなくてはならない基準

分野別に定められた13～15項目のすべてをクリアする必要

### 例

- ✓ 職種別に手数料を公表している
- ✓ 早期離職時の返戻金制度を設けている
- ✓ 求職者に「お祝い金」を支給していない
- ✓ 自らの紹介により離職した者に対し、転職勧奨をしない
- ✓ 転職活動をみだりに助長するような広告をしない
- ✓ 要配慮個人情報、本人の同意を得ないで取得していない

## 基本基準

求職者や求人者に対してより良いサービスを提供するために適正事業者として満たすことが望ましい基準

分野別に定められた11～13項目のうち一定数以上の項目をクリアする必要

### 例

- ✓ 求職者のキャリア、志向、希望の勤務時間や曜日・勤務場所等の制約を把握した上で、適した就業先の紹介を行っている
- ✓ 求人者からの求人申し込みは、電話だけではなく、書面、FAX、メールで受け付けている
- ✓ 手数料率を含むサービス提供条件は、求人者に充分説明し理解を得た上で、契約締結により事前合意している
- ✓ 求人情報は、一定期間の後、必要に応じて充足や変更等の確認を行っている

本認定制度は以下団体の協力により創設

### 医療分野

- ・ (公社) 全日本病院協会
- ・ (公社) 日本医師会
- ・ (一社) 日本医療法人協会
- ・ (公社) 日本看護協会
- ・ (公社) 日本歯科医師会
- ・ (公社) 日本精神科病院協会
- ・ (一社) 日本病院会

### 介護分野

- ・ (一社) 全国介護事業者連盟
- ・ (社福) 全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会
- ・ 高齢者住まい事業者団体連合会
  - 〔 (公社) 全国有料老人ホーム協会、
  - 〔 (一社) 全国介護付きホーム協会、
  - 〔 (一社) 高齢者住宅協会
- ・ (公社) 全国老人福祉施設協議会
- ・ (公社) 全国老人保健施設協会

### 保育分野

- ・ (社福) 全国社会福祉協議会 全国保育協議会
- ・ (公社) 全国私立保育連盟
- ・ (社福) 日本保育協会

適正認定事業者 49社※

(医療分野39社、介護分野21社、保育分野13社)

※令和5年3月公表

【認定マークの付与】



【特設サイトで公表】



# 『「医療・介護・保育」求人者向け特別相談窓口』について

- ・人材不足が特に顕著な医療・介護・保育分野において、職業紹介の条件等についてトラブルとなるケースが発生していることから、令和5年2月1日より都道府県労働局に特別相談窓口を設置
- ・相談窓口に寄せられた情報を基に、職業紹介事業者手数料の明示義務違反等がないか把握し、必要な対応を行うもの

## 窓口設置の経緯

- ・医療・介護・保育分野に従事する労働者を採用する際、職業紹介事業者を支払う**手数料が高い**、**転職勧奨により早期離職**してしまうといった指摘が寄せられている。
- ・これまで、手数料等の情報開示の義務化や適正な事業者を認定する制度の創設などの取組を行ってきたが、更なる対応として、医療・介護・保育分野の求人者が相談しやすくなるよう窓口を明確化し、法令違反等の相談があった場合は、指導監督等必要な対応を行う。

## 職業紹介事業者の遵守事項

- ・**職業紹介手数料等の情報開示義務**
- ・職業紹介手数料の**返戻金制度の勧奨**
- ・自らの紹介により就職した者（※）に対して、**就職後2年間の転職勧奨の禁止**（※）無期雇用契約に限る
- ・紹介した就職者の転職の勧奨につながるような**「就職お祝い金」などの禁止**

## <関係団体へ周知>

### 医療分野

- ・（公社）全日本病院協会
- ・（公社）日本医師会
- ・（一社）日本医療法人協会
- ・（公社）日本看護協会
- ・（公社）日本歯科医師会
- ・（公社）日本精神科病院協会
- ・（一社）日本病院会

### 介護分野

- ・（一社）全国介護事業者連盟
- ・（社福）全国社会福祉協議会 全国社会福祉法人経営者協議会
- ・高齢者住まい事業者団体連合会
  - （公社）全国有料老人ホーム協会、
  - （一社）全国介護付きホーム協会、
  - （一社）高齢者住宅協会
- ・（公社）全国老人福祉施設協議会
- ・（公社）全国老人保健施設協会

### 保育分野

- ・（社福）全国社会福祉協議会 全国保育協議会
- ・（公社）全国私立保育連盟
- ・（社福）日本保育協会

### 職業紹介事業者

- ・（一社）日本人材紹介事業協会
- ・（公社）全国民営職業紹介事業協会

# 令和5年「規制改革実施計画」（令和5年6月16日閣議決定） 【医療・介護・保育分野の職業紹介にかかる概要】

## 「規制改革実施計画」

### < 医療・介護・感染症対策分野 >

#### (4) 働き方の変化への対応・運営の合理化

医療・介護・保育分野における人材確保の円滑化のための有料職業紹介事業等の制度の見直し

- ・ 3分野の求人者向け特別相談窓口をより広く周知する。
- ・ 3分野の紹介事業者への集中的指導監督を実施し、その際、求人者に対する調査を含めたより実効性のある調査手法を活用する。
- ・ 3分野の紹介事業者の実勢手数料の平均値・分布や職種別離職率を地域・職種ごとに毎年度公表する方向で検討する。  
厚生労働省「人材サービス総合サイト」における離職者数等の公表期間を2年から5年に延長する。
- ・ 「医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者の認定制度」について、6ヶ月以内の離職の場合に相当額の手数料の返還を行うことを含め、認定基準の追加等を検討する。
- ・ 厚生労働省は、ハローワークの人材確保対策コーナーを中心に、労働者が定着しない個々の理由に着目した求人者への支援強化を、関係機関と協力して実施する。
- ・ 業界団体と連携したイベントの開催等を積極的に実施するとともに、オンライン上での求人者・求職者双方の利用を推進する。
- ・ ハローワークごとの職種別の就職実績を毎年度公表する。

## 「介護人材の確保と介護現場の生産性の向上」

厚生労働省老健局

○社会保障審議会介護給付費分科会

(田辺国昭・分科会長)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-hosho\\_126698.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-hosho_126698.html)

第 223 回 (2023.09.08) 資料

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_35028.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_35028.html)

資料 1.介護人材の処遇改善等

資料 2.人員配置基準等

資料 3.介護現場の生産性向上の推進／経営の協働化・大規模化

資料 4.外国人介護人材に係る人員配置基準上の取扱いについて

第 224 回 (2023.09.15) 開催予定

注:第 217 回 (2023.05.24) 以降、議事録未公表

[北海道]

□介護人材確保へ奔走 浦河「ちのみの杜」、職員退職で入所者受け入れ抑制

減収で町が 2300 万円支援

(2023.09.08 北海道新聞)

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/906099/>

□介護の人材不足、富良野で深刻化 23 年度中に 2 施設閉鎖

連絡協、確保への施策を市に要望

(2023.09.04 北海道新聞)

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/903575/>

[秋田県]

□週休 3 日採用で 2 倍の応募

働きやすい職場へ、秋田県内の介護現場で工夫

(2023.09.04 秋田魁新報)

<https://www.sakigake.jp/news/article/20230904AK0006/>

[大阪府]

□大阪府、全ての介護・福祉職員にギフトカード 2 万円を新たに配付へ

吉村知事「今年度内に執行する」

(2023.09.08 ケアマネタイムス)

<https://i.care-mane.com/news/entry/2023/09/08/150000>

[参考記事]

□介護の年収 376 万円 入所系、大規模ほど高い傾向

(2023.09.05 福祉新聞)

<https://www.fukushishimbun.co.jp/topics/30969>

□ [兵庫県]「シフトで恨み」元勤務先侵入し現金盗み放火か 容疑者逮捕  
(2023.09.04NHK)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230903/k10014182681000.html>

### ホームヘルプ・サービス

厚生労働省老健局

○社会保障審議会介護給付費分科会

第 223 回 (2023.09.08) 資料 1.介護人材の処遇改善等

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001144293.pdf>

介護サービス事業所における従業員の不足感

訪問介護員 83.5%

介護職員 69.3%

### [関連記事]

□訪問介護、40年には5,000事業所とヘルパー3.2万人増が必要 厚労省  
(2023.09.06 ケアマネタイムス)

<https://i.care-mane.com/news/entry/2023/09/06/130000>

□訪問介護 5千事業所とヘルパー3.2万人増が必要

40年に向け 厚労省試算

(2023.09.04 キャリアブレイン)

<https://www.cbnews.jp/news/entry/20230904172410?bdad=NTc4NV8xMw--&bdactcd=NTc4NV84MjczNQ-->

### 人員配置基準

厚生労働省老健局

○社会保障審議会介護給付費分科会

第 223 回 (2023.09.08) 資料 2.人員配置基準等

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001144339.pdf>

1.常勤専従要件

2.いわゆるローカルルール

3.テレワークの取扱い等

### [関連資料]

厚生労働省老健局

○情報通信機器を活用した介護サービス事業所・施設等における  
管理者の業務の実施に関する留意事項について

(2023.09.05 事務連絡)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001142612.pdf>

## [関連記事]

□夜勤「休憩取れない」約半数 NCCU 実態調査  
(2023.09.07 シルバー新報)

<https://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=12&NCODE=4412>

□介護事業所の管理者規定を緩和 テレワーク可能に  
複数事業所兼務のケースも 厚労省  
(2023.09.06 キャリアブレイン)

<https://www.cbnews.jp/news/entry/20230906124720?bdad=NTgwOV84&bdactcd=NTgwOV84MjczNQ-->

## 「生産性向上」

厚生労働省老健局

○社会保障審議会介護給付費分科会

第 223 回 (2023.09.08) 資料 3.介護現場の生産性向上の推進／経営の協働化・大規模化

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001144295.pdf>

介護現場における生産性向上

職員の業務負担の軽減を図る

介護サービスの質の向上にも繋げていく

介護助手活用の現状について

介護系の専門資格は保有していない

特別養護老人ホーム 63.7%

介護付き有料老人ホーム 61.7%

老人保健施設 55.9%

認知症グループホーム 51.1%

介護事業者等からの提案手法

社会福祉法人善光会 (特別養護老人ホーム 2 施設)

SOMPO ケア株式会社 (介護付き有料老人ホーム 12 施設)

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション (介護付き有料老人ホーム 3 施設)

## [参考記事]

□愛媛の介護保険 ICT・介護ロボット事業 昨年度予算 3 倍に  
(2023.08.29 シルバー産業新聞)

<https://www.care-news.jp/news/4VKtP>

## [社説]

□ロボットを受け入れる社会を築こう 人手不足に克つ  
(2023.09.05 日経新聞)

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQODK055D00V00C23A9000000/>

## 外国人労働者

厚生労働省老健局

○社会保障審議会介護給付費分科会

第 223 回（2023.09.08）資料 4.外国人介護人材に係る人員配置基準上の取扱いについて

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001144296.pdf>

介護分野の外国人在留者数

EPA 福祉士・候補者 2,887 人

在留資格「介護」 6,284 人

技能実習 15,011 人

特定技能 21,152 人

[関連資料]

厚生労働省社会・援護局

○外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会

（白井正樹・座長）

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-syakai\\_225506\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/other-syakai_225506_00001.html)

法務省出入国在留管理庁

○技能実習制度及び特定技能制度の在り方に関する有識者会議

（田中明彦・座長）

[https://www.moj.go.jp/isa/policies/policies/03\\_00033.html](https://www.moj.go.jp/isa/policies/policies/03_00033.html)

[参考資料]

□外国人労働者の場当たりの受け入れは限界 求められる包括的な政策

（2023.09.10 朝日新聞）

[https://www.asahi.com/articles/ASR996X92R93UPQJ007.html?iref=pc\\_ss\\_date\\_article](https://www.asahi.com/articles/ASR996X92R93UPQJ007.html?iref=pc_ss_date_article)

□安いニッポンが「外国人労働者」から見捨てられているという「厳しすぎる現実」

大きく足りない外国人労働者

賃金が伸び悩む日本は魅力を失う

（2023.09.04 現代ビジネス）

<https://gendai.media/articles/-/115443>

「地域包括ケアシステムの深化・推進」

□新しい複合型サービス 必要性に疑問の声

厚労省給付費 分科会 制度複雑化への懸念も

（2023.09.07 シルバー新報）

<https://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=12&NCODE=4413>

□新たな複合型、導入すべきか否か？ 居宅ケアマネジメントの「原点」から考える

本人の尊厳確保に向けた保障は揺るがないか

（2023.09.07 ケアマネタイムス）

<https://i.care-mane.com/news/entry/tanaka20230907>

[関連資料]

厚生労働省老健局

○社会保障審議会介護給付費分科会

第 222 回 (2023.08.30) 資料 3.新しい複合型サービス

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001140077.pdf>

【高齢者】 .....☆

燃料価格

.....

□ [北海道] 釧根の高齢者「冬越せるか」

燃料高騰、国の補助は 12 月末まで

遠方の弁当配達休止 都市間バス値上げ

(2023.09.08 北海道新聞)

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/906293/>

【介護者】 .....☆

介護殺人

.....

[東京都]

□母親殺害で逮捕の息子「介護できない」と供述 東京 豊島区

(2023.09.09NHK)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230909/k10014189841000.html>

□女性殺害容疑で男を逮捕「介護できない」 死亡は同居の 80 代母親か

(2023.09.09 朝日新聞)

[https://www.asahi.com/articles/ASR994J3MR99UTIL002.html?iref=pc\\_ss\\_date\\_article](https://www.asahi.com/articles/ASR994J3MR99UTIL002.html?iref=pc_ss_date_article)

□女性殺害容疑で 60 歳男逮捕 「母を介護できない」

(2023.09.09 共同通信)

<https://www.47news.jp/9836030.html>

[参考資料]

東京都豊島区

○高齢者総合相談センター (地域包括支援センター)

<https://www.city.toshima.lg.jp/378/kenko/koresha/sodancenter/016893/index.html>

[参考記事]

□介護保険いつ相談すればいいの? 「まだ早いかな」がちょうどいい

(2023.09.03 産経新聞)

<https://www.iza.ne.jp/article/20230903-RH6TVCVLERMSBOHDBC4JWR4GHI/>

## 実態調査

.....

□ [栃木県] 心と体に悩み 6割超 県が初の「ケアラー」実態調査

女性に偏る負担浮き彫り

(2023.09.05 下野新聞)

<https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/785595>

[関連資料]

栃木県保健福祉課

○栃木県ケアラー支援推進協議会

(大石剛史・会長)

[https://www.pref.tochigi.lg.jp/e01/welfare/carere\\_tochigi.html](https://www.pref.tochigi.lg.jp/e01/welfare/carere_tochigi.html)

2023 年度第 2 回 (2023.09.04) 開催結果について

<https://www.pref.tochigi.lg.jp/e01/houdou/houdou/houdou/result-council2-carere.html>

## 「両立支援」

.....

□障がい・医ケア児、育て働く

働く悩み 介護と昇進の両立、「ぜいたく」なのか

たん吸引・栄養注入…睡眠 4 時間、復職へ募る不安

看護休暇を増やして 退職促された

(2023.09.10 朝日新聞)

[https://www.asahi.com/articles/DA3S15738183.html?iref=pc\\_ss\\_date\\_article](https://www.asahi.com/articles/DA3S15738183.html?iref=pc_ss_date_article)

## 「ダブルケア」

.....

□介護と子育てのダブルケアも NPO が「高齢パパ」支援プロジェクト

(2023.09.09 毎日新聞)

<https://mainichi.jp/articles/20230909/k00/00m/040/200000c>

## 【介護労働】 .....☆

## 有効求人倍率

.....

厚生労働省

○労働政策審議会職業安定分科会地方連携部会

(小畑史子・分科会長)

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-rousei\\_466498.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-rousei_466498.html)

第 7 回 (2023.09.11) 資料 2.雇用に関する国と地方公共団体との連携状況等について

<https://www.mhlw.go.jp/content/11600000/001144559.pdf>

2023年7月の就業地別・都道府県別の有効求人倍率

全ての都道府県において1倍を上回る水準となっている

(全ての都道府県で1倍を上回るのは2022年8月以降、12か月連続)。

[関連資料]

厚生労働省老健局

○社会保障審議会介護給付費分科会

第222回(2023.08.30)資料3.新しい複合型サービス

<https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001140077.pdf>

2022年介護サービス職員の有効求人倍率

ホームヘルパー 15.53倍

施設職員 3.79倍

実質賃金

厚生労働省広報室

○加藤勝信大臣会見(2023.09.08)概要

[https://www.mhlw.go.jp/stf/kaiken/daijin/0000194708\\_00588.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/kaiken/daijin/0000194708_00588.html)

毎月勤労統計調査の2023年7月分の速報値では、

名目賃金の対前年同月比はプラス1.3%、実質賃金はマイナス2.5%となっております。

実質賃金は令和4年4月以降16か月連続のマイナスです。

経済の循環により国民生活を豊かにしていくためにも、実質賃金の上昇が必要だと認識しております。

[関連資料]

厚生労働省

○毎月勤労統計調査 2023年7月分結果速報

(2023.09.08公表)

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/roudou/monthly/r05/2307p/2307p.html>

※実質賃金(総額)は、現金給与総額指数を消費者物価指数で除して算出

[関連記事]

□毎月勤労統計調査 7月実質賃金、前年比2.5%減

(2023.09.09毎日新聞)

<https://mainichi.jp/articles/20230909/ddm/012/020/105000c>

最低賃金

□[山形県]本県最賃、答申通り900円決定

山形地方審議会、異議認めず

(2023.09.06山形新聞)

[https://www.yamagata-np.jp/news/202309/06/kj\\_2023090600143.php](https://www.yamagata-np.jp/news/202309/06/kj_2023090600143.php)

## 【介護保険料】 .....☆

計算ミス  
.....

## 〔青森県〕

- 弘前市が介護保険料過大に徴収や還付  
(2023.09.08 東奥日報)

<https://www.toonippo.co.jp/articles/-/1633953>

- 野辺地町と横浜町、介護保険料を過大に徴収・還付  
(2023.09.08 東奥日報)

<https://www.toonippo.co.jp/articles/-/1633968>

## 〔新潟県〕

- 582 人から介護保険料を取り過ぎ、527 人からは過小徴収  
新潟湯沢町、委託先の企業がミス  
(2023.09.06 新潟日報)

<https://www.niigata-nippo.co.jp/articles/-/276633>

## 〔滋賀県〕

- 市民 27 人から 45 万円多く徴収、23 人に 56 万円多く還付  
介護保険料で誤算定  
(2023.09.08 京都新聞)

<https://nordot.app/1072809196270387577?c=39546741839462401>

「賦課権」  
.....

## 厚生労働省老健局介護保険計画課

- 介護保険の保険料における賦課権の期間制限の起算日について  
(2023.09.08 事務連絡)

<https://www.mhlw.go.jp/content/001144519.pdf>

## 【利用料】 .....☆

計算ミス  
.....

- 〔北海道〕高額介護サービス費 1970 万円支給漏れ 小清水町  
(2023.09.07 北海道新聞)

<https://www.hokkaido-np.co.jp/article/905471/>

## 【地域支援事業】 .....☆

- 重層的支援体制整備事業  
(任意事業)

厚生労働省

○第 169 回市町村セミナー（2023.09.08）資料

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_35019.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_35019.html)

行政説明資料 1.地域共生社会の実現に向けた包括的な支援体制の構築について

<https://www.mhlw.go.jp/content/12602000/001141603.pdf>

[日本の社会保障の特徴]

- ・日本の社会保障は、「自助」「互助」「共助」「公助」に分類される
- ・社会保障・労働制度は、「自助」と「互助」で対応が難しい場合に、これらを「補完する」ものと位置づけられてきた

・社会構造の変化、支援ニーズの複雑化・複合化には、従来型の社会保障だけでは対応できない

[包括的な支援体制の整備に向けて]

重層的支援体制整備事業は、

そういったさまざまな分野や主体が連携しやすくなるための共有して使ってもらえるツールとして、活用いただきたい

[関連資料]

厚生労働省老健局振興課

○介護予防・日常生活支援総合事業の基本的な考え方

<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-12300000-Roukenkyoku/0000192996.pdf>

自助：介護保険・医療保険の自己負担部分・市場サービスの購入・自身や家族による対応

互助：費用負担が制度的に保障されていないボランティアなどの支援、地域住民の取組み

共助：介護保険・医療保険制度による給付

公助：介護保険・医療保険の公費（税金）部分・自治体等が提供するサービス

[参考記事]

□医療・介護業界に迫る「2025 年問題」

介護難民急増の恐れ キーワードは「地域」と「予防」

地域住民と築き上げる「志縁（しえん）」活動

（2023.09.08 大阪日日新聞）

<https://weekly-osakanichi2.net/?p=7592>

□厚労省元次官の村木さん 今後の地域のキーワードは“つなぐ”

（2023.09.03NHK）

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230903/k10014182761000.html>

一般介護予防事業

（介護予防・日常生活支援総合事業）

厚生労働省保険局

○高齢者の保健事業のあり方検討ワーキンググループ

（津下一代・座長）

第 15 回 (2023.09.14) 開催案内

[https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage\\_35055.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_35055.html)

第 14 回 (2023.03.31) 資料 1.高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の推進等について

<https://www.mhlw.go.jp/content/12401000/001070470.pdf>

[関連記事]

□ [京都府] ボランティア参加の高齢者にポイント付与 亀岡市  
(2023.09.08 朝日新聞)

[https://www.asahi.com/articles/ASR9774S5R80PLZB00J.html?iref=pc\\_ss\\_date\\_article](https://www.asahi.com/articles/ASR9774S5R80PLZB00J.html?iref=pc_ss_date_article)

【デイサービス】 .....☆

新型コロナウイルス感染症

.....

□ [東京都] 新型コロナ 高齢者への感染目立つ デイサービス現場にも影響  
(2023.09.07NHK)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230907/k10014186791000.html>

交通事故

.....

□ [愛知県] デイサービスの送迎車が事故 4人搬送 豊田の国道、擁壁に衝突  
(2023.09.05 中日新聞)

<https://www.chunichi.co.jp/article/763154?rct=aichi>

「アクティビティ」

.....

□ 頼られる喜び、再び 新しい介護のかたちに挑戦する デイサービス施設  
(2023.09.09 毎日新聞)

<https://mainichi.jp/articles/20230908/k00/00m/040/101000c>

【介護予防】 .....☆

「長寿日本一」

.....

□ [奈良県] 健康寿命日本一へ 基本計画推進戦略会議、第2期策定を目指す  
(2023.09.10 奈良新聞)

<https://www.nara-np.co.jp/news/20230910211508.html>

□ [茨城県] 茨城県健康長寿条例を検討 いばらき自民 予防医学 基本に  
(2023.09.07 茨城新聞)

[https://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f\\_jun=16940083087557](https://ibarakinews.jp/news/newsdetail.php?f_jun=16940083087557)

R5 年度第 1 回山形市介護人材確保推進協議会資料

公益社団法人山形県看護協会  
山形県訪問看護総合支援センターの取り組み

公益社団法人山形県看護協会  
訪問看護ステーションやまがた  
山川一枝

1. 山形県訪問看護総合支援センター事業における人材確保に関する事業

R4 年度実績

- (1) 潜在看護師・プラチナナース等の就業及び転職促進  
ナースセンターでの対応。相談件数 93 件のうち 34 件が訪問看護に関心
- (2) 訪問看護担い手創出事業（短期体験型研修）
  - ・入門コース（1 日体験）37 名
  - ・実践コース（2～5 日体験）3 名研修参加者の中から 4 名が訪問看護事業所に就業

2. 山形市内訪問看護事業所を中心としたブロック会議での人材確保についての  
情報交換

- ・土日祝日できないパートの応募はあるが、オンコールできる方の応募が少ない
- ・ハローワーク、ナースセンターで求人募集しているがマッチングしない
- ・SNS で募集して反応がある事業所もある。若い人は SNS で求職情報得ている。
- ・SNS の活用をしてみたいが、時間が取れない
- ・病院や介護施設併設の訪問看護事業所は、病院等での人員確保が優先で訪問看護に人員が回らない
- ・60 歳以上の看護師の雇用（新規、継続）、柔軟な働き方の工夫で活躍している
- ・給与だけでなく仕事の魅力の発信、人材定着のための教育体制、働く方の負担過多にならないような体制整備が必要

## 令和5年度 山形市介護人材確保推進協議会 資料

実施機関等：学校法人富澤学園 東北文教大学短期大学部(現代福祉学科)

## I. 令和5年度の主な取り組み

項目	事業・施策名	事業・施策内容等																				
継続	1. オープンキャンパス	<p>○事業概要</p> <p>実施日</p> <table border="0"> <tr> <td>5月27日(土)</td> <td>〃</td> <td>7(1)</td> <td>( )内は保護者</td> </tr> <tr> <td>7月23日(日)</td> <td>午前・午後</td> <td>8(4)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7月29日(土)</td> <td>午前のみ</td> <td>7(2)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8月5日(土)</td> <td>午前のみ</td> <td>22(4)</td> <td>※介護セミナーと同時</td> </tr> <tr> <td>8月6日(日)</td> <td>午前のみ</td> <td>7(4)</td> <td></td> </tr> </table> <p>総数：45名</p> <p>※COVID-19の状況を鑑み、安全性を確保しての実施とした。</p>	5月27日(土)	〃	7(1)	( )内は保護者	7月23日(日)	午前・午後	8(4)		7月29日(土)	午前のみ	7(2)		8月5日(土)	午前のみ	22(4)	※介護セミナーと同時	8月6日(日)	午前のみ	7(4)	
5月27日(土)	〃	7(1)	( )内は保護者																			
7月23日(日)	午前・午後	8(4)																				
7月29日(土)	午前のみ	7(2)																				
8月5日(土)	午前のみ	22(4)	※介護セミナーと同時																			
8月6日(日)	午前のみ	7(4)																				
継続	2. 介護セミナー	<p>○事業概要</p> <p>対象：県内高校生（定員：25名程度）</p> <p>実施日：8月5日（土）※オープンキャンパスと同時開催</p> <p>受講者数：22名</p> <p>内容：福祉用具を使った専門的技術の体験</p> <p>KAiGOPRiDE 出前講座</p> <p>※COVID-19の状況を鑑み、安全性を確保しての実施とした。</p>																				
継続	3. 出前授業	<p>○事業概要</p> <p>対象：県内の小・中・高校生</p> <p>実施期間：令和5年4月～令和6年3月</p> <p>事業内容</p> <p>1) 小・中・高等学校への出前授業(高校生の進路相談)</p> <p>小学校1校（7月実施）・・・過去に依頼実績あり</p> <p>※今年度は5月に高等学校(57校)にのみ「進路相談」として案内を送付した。</p>																				
継続	4. 高齢者とふれ合う写真及びふれ愛・想い 愛川柳の募集	<p>○事業概要</p> <p>対象：県内外の社会人、高校生</p> <p>高校生、社会人をターゲットとした川柳や写真の募集広報活動を行うとともに学科の広報を行い、介護職へのマイナスイメージ等の改善と学生獲得を目指す。</p> <p>実施期間：令和5年4月～7月</p> <p>事業内容</p> <p>1) 新聞、ホームページ、インスタグラム、その他公共施設等を活用し高校生、社会人へ向けての募集チラシを公開。選考を行い、受賞者には賞状と副賞贈呈。</p> <p>川柳応募総数：83件（ほとんどが高校生）</p>																				

継続	5. 令和4年介護の職業体験イベント「KAiGOのおしごとひろば」開催への協力	実施日:令和5年6月24日(土) 11:00~15:00 1) 介護を学ぶ学校紹介のブース出展 大学説明と紹介 2) 介護職の体験運営補助(モデル、消毒作業など) 2年生 2名協力
新規	6. 介護福祉系学生向け情報発信体験企画 KAiGOPRiDE 部への協力	○事業概要 令和5年度山形県委託事業 8月より活動開始
新規	7. 外国人介護人材確保対策事業への協力	○事業概要 介護労働安定センター主催 実施日:集合研修 9月4日(月) ビックウイング会場
継続	8. 実務者研修	○事業概要 介護労働講習610時間及び実務者研修450時間の講師
継続	9. 山形県離転職者等職業訓練事業(緊急再就職促進訓練(介護福祉士養成科))	○訓練受講生 1年生 1名 (女子:1) 2年生 1名 (女子:1)

※学科ホームページやインスタグラムにてニュースやお知らせを随時発信。

年度	学生数	卒業生数	専門職	一般職	備考
2022年度	29	28	26	5 (未内定1)	・県外0 ・編入学1
2021年度	34	34	29	1	・県外2 (内専門職2) ・編入学1
2020年度	35	33	33	0	・県外3 (内専門職3)

※専門職希望者の就職率は100%

## 2. 採用状況

2021年度	%	}	約9割以上が正規採用
2021年度	96.9%		
2020年度	90.9%		

## II. 本学科の過去3年間の就職状況

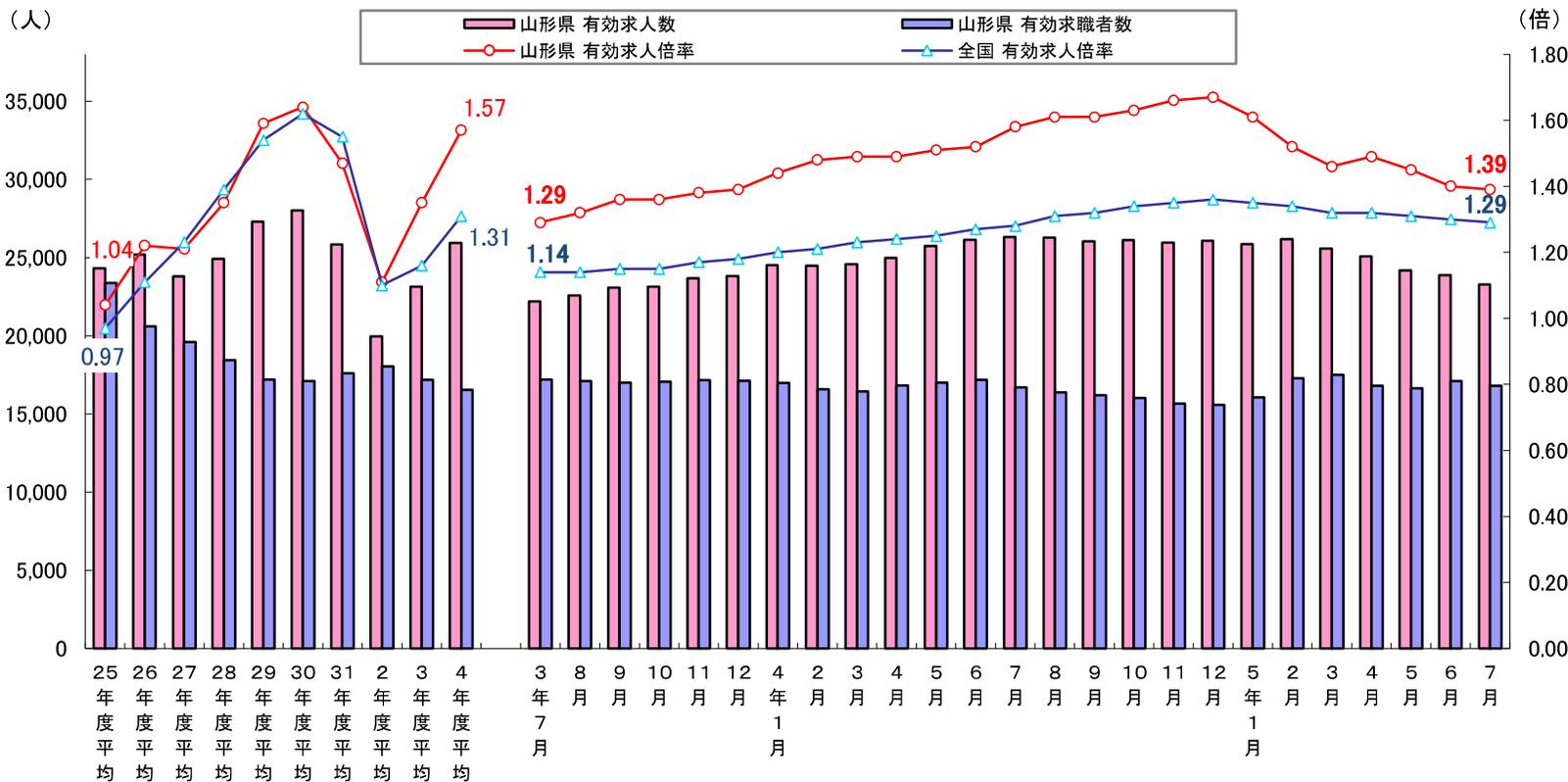
# 最近の雇用情勢について (令和5年7月)

山形労働局

## I 求人・求職・求人倍率の推移（季節調整値）

令和5年7月の有効求人数は5か月連続で減少し、有効求職者数は2か月ぶりに減少した。有効求人倍率は1.39倍となり、前月を0.01ポイント下回り、3か月連続で低下した。正社員の有効求人倍率（原数値）は1.19倍となり、前年同月を0.13ポイント下回った。全国の有効求人倍率は1.29倍（前月比-0.01P）、正社員有効求人倍率（原数値）は1.01倍（前年同月比+0.03P）となった。

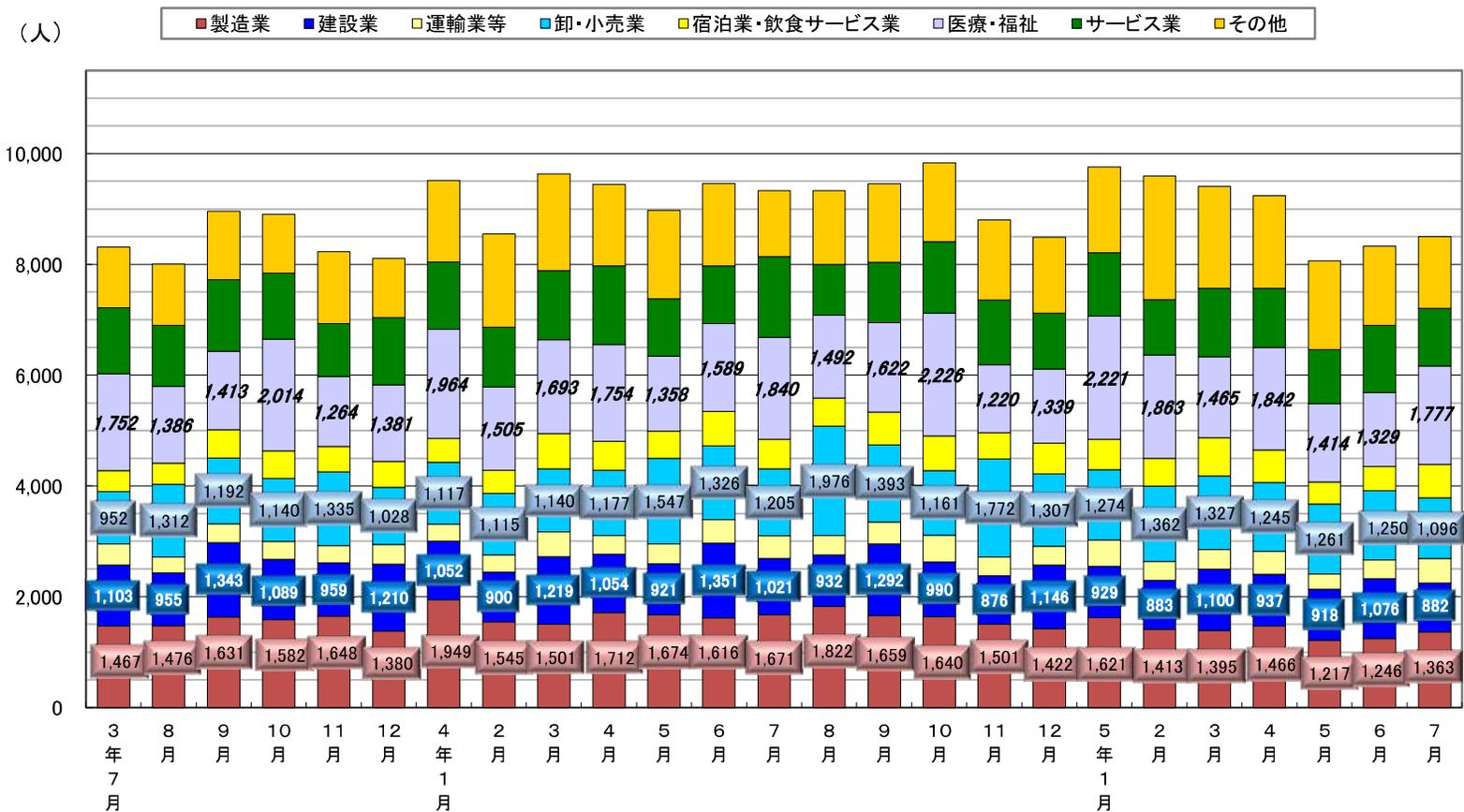
山形県内の雇用情勢は、高水準を維持しているものの、改善の動きに落ち着きが見られる。今後とも物価高騰等が雇用に与える影響に留意する必要がある。



(注) 年度平均は原数値である。なお、令和4年12月以前の数値は、令和5年1月公表時に新季節指数により改定されている。

## II 新規求人の状況（学卒を除きパートタイムを含む全数；原数値）

7月の新規求人数〔パートタイムを含む全数（原数値）〕は、8,501人で、前年同月と比較すると8.9%減と5か月連続の減少となった。これを主な産業別でみると、運輸業・郵便業(444人、前年同月比8.8%増)、宿泊業・飲食サービス業(603人、同12.5%増)で増加したが、建設業(882人、同13.6%減)、製造業(1,363人、同18.4%減)、卸売業・小売業(1,096人、同9.0%減)、医療・福祉(1,777人、同3.4%減)、サービス業(1,039人、同28.8%減)で減少した。なお、正社員に係る新規求人数は、4,492人で、前年同月と比較すると5.3%減となり、新規求人数に占める割合は、52.8%で前年同月と比較すると1.9ポイント上回った。



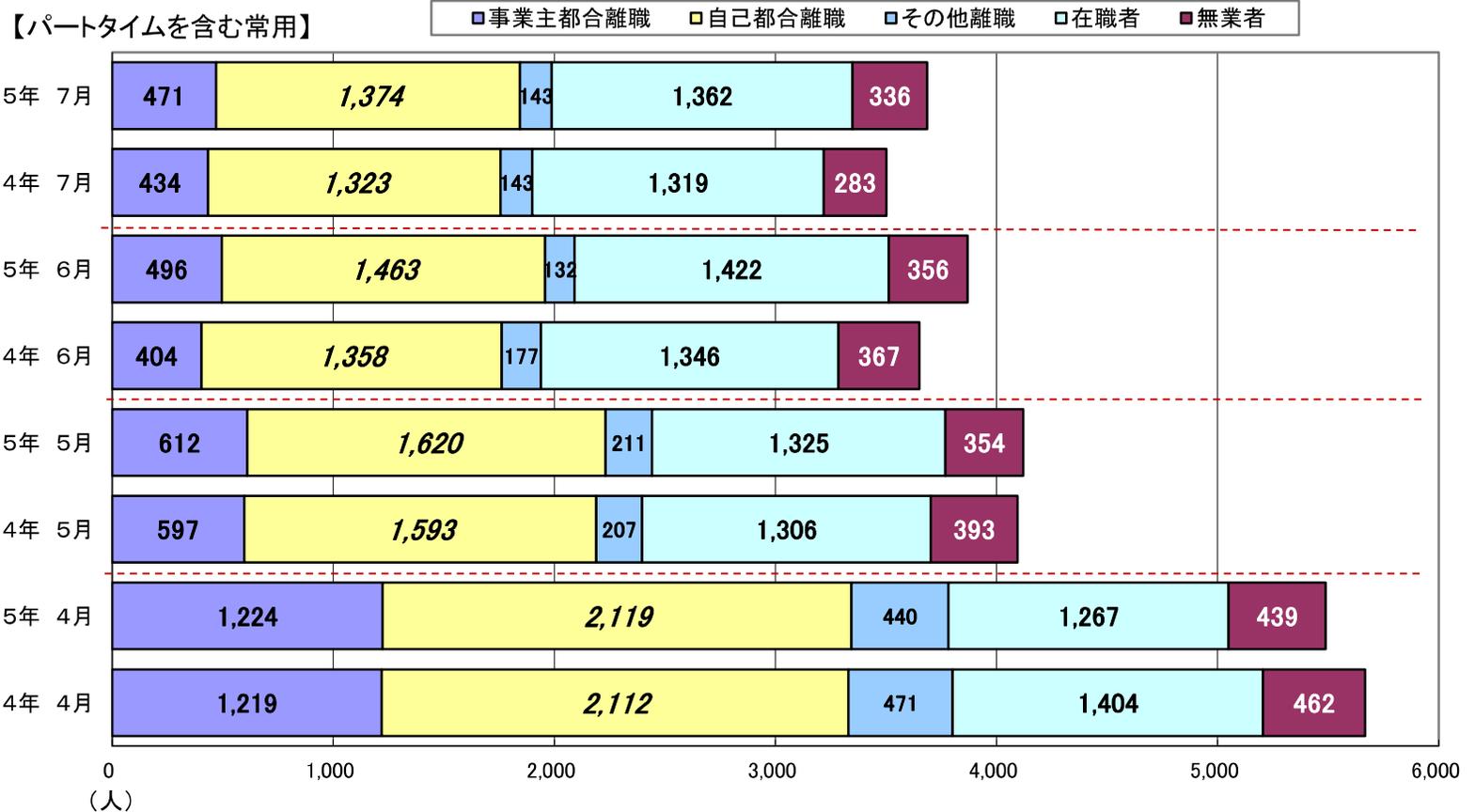
### Ⅲ 新規求職の状況（学卒を除きパートタイムを含む全数及び常用；原数値）

7月の新規求職申込件数〔パートタイムを含む全数（原数値）〕は、3,720件（うちハローワーク利用登録件数3,651件）で、前年同月と比較すると5.4%増となり、2か月連続の増加となった。

これを態様別〔パートタイムを含む常用〕にみると、離職者(1,988人、前年同月比4.6%増)は3か月連続の増加となり、離職者のうち、事業主都合離職者(471人、同8.5%増)は4か月連続の増加となった。

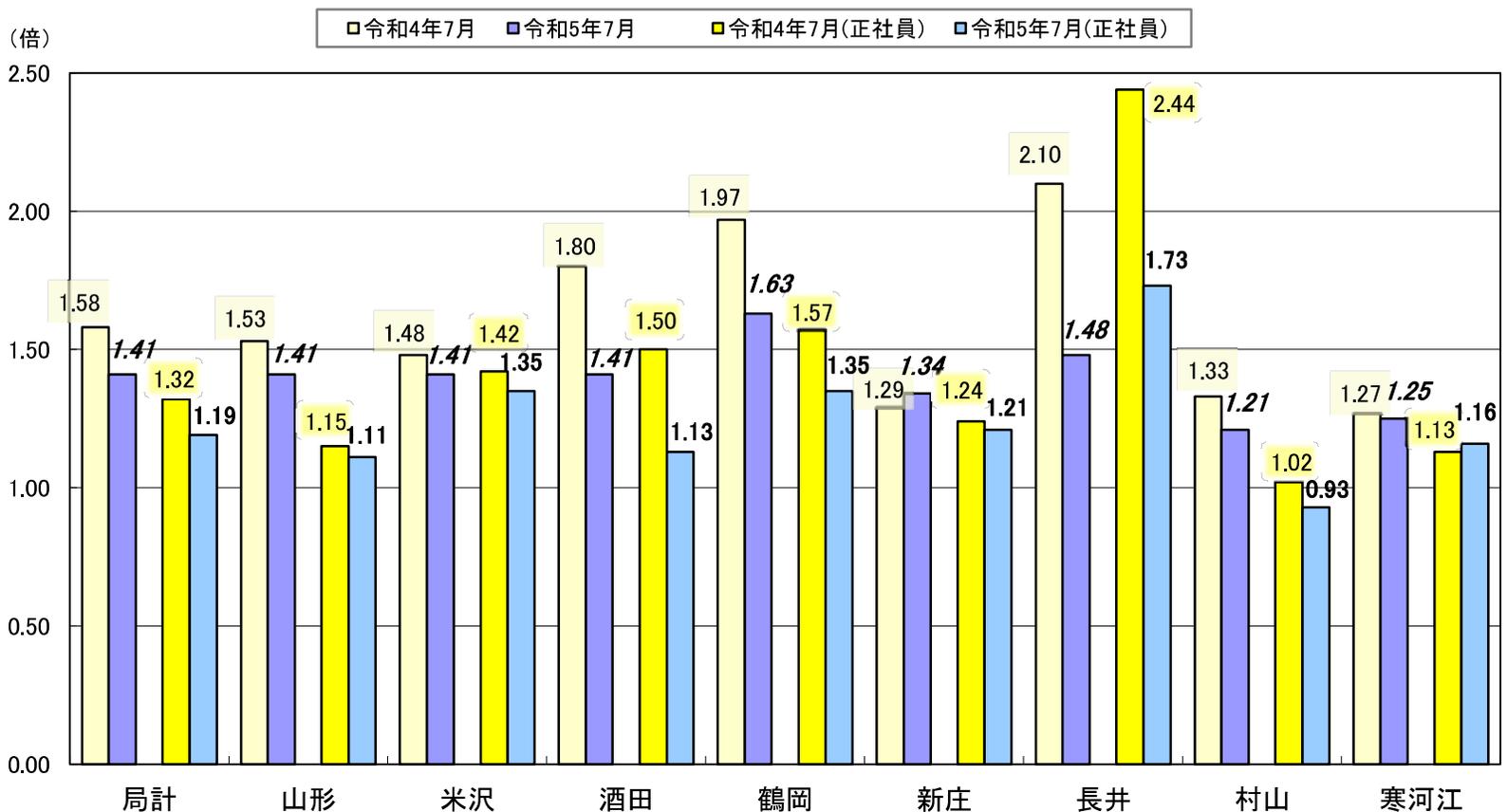
また、在職者(1,362人、同3.3%増)は3か月連続の増加となり、無業者(336人、同18.7%増)は5か月ぶりの増加となった。

(注) ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。また、「ハローワーク利用登録件数」とは、ハローワークに来所し求職申込みをした件数をいい、オンライン登録者が来所等し、職業相談の結果、「来所登録者」に変更された場合を含む。



### Ⅳ 安定所別有効求人倍率の状況（学卒を除きパートタイムを含む全数；原数値）

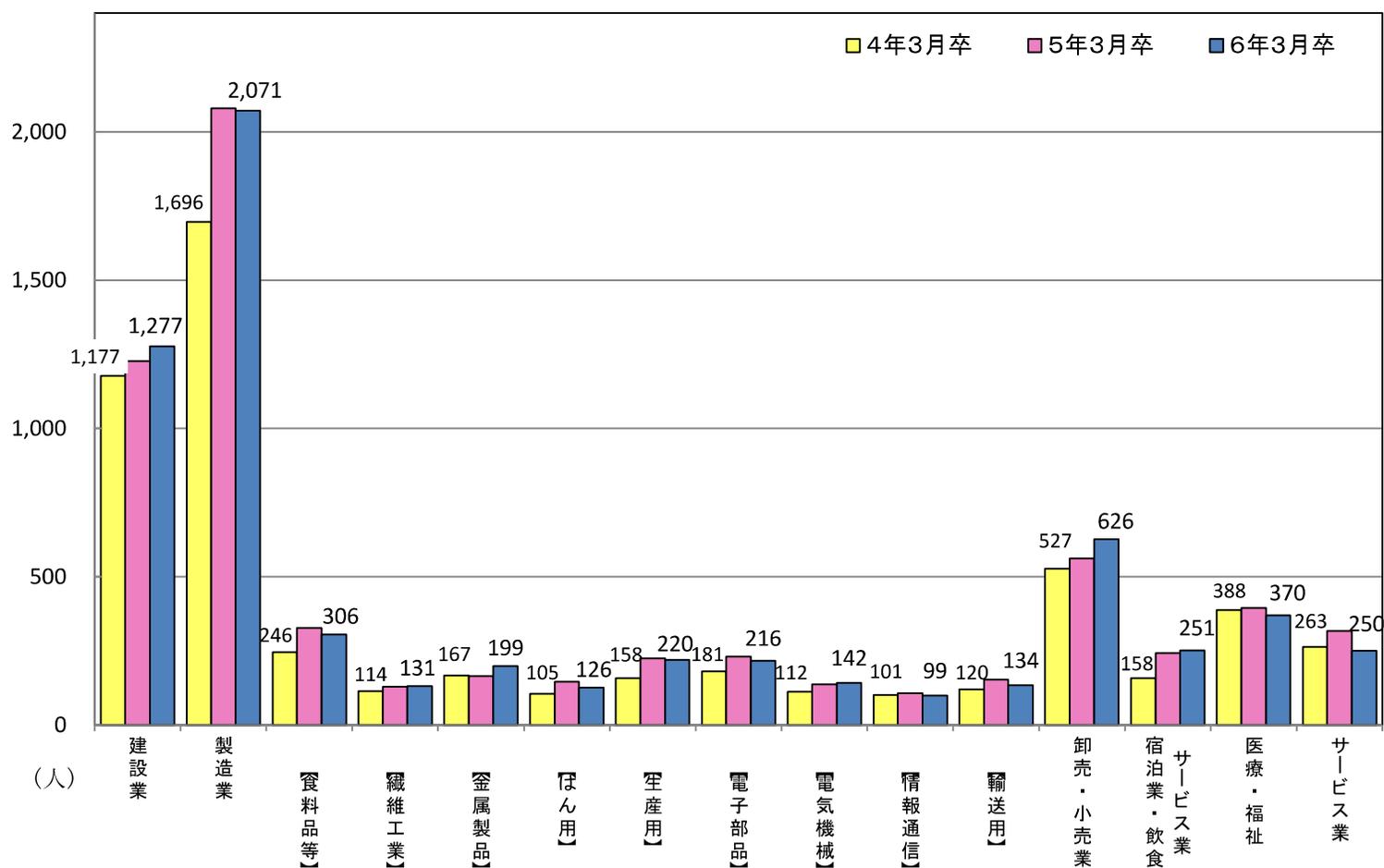
7月の有効求人倍率原数値〔パートタイムを含む全数（原数値）〕は1.41倍で、前年同月を0.17ポイント下回った。正社員に係る有効求人倍率(原数値)は、1.19倍で前年同月を0.13ポイント下回った。



## V 新規高校卒業者(令和6年3月卒業)の求人(県内)の状況【7月末】

7月末現在の新規高卒者に係る県内事業所からの求人数は5,773人(前年同期比1.5%減)となっている。

主な業種の状況は、建設業1,277人(同4.1%増)、製造業2,071人(同0.4%減)、卸売業・小売業626人(同11.6%増)、宿泊・飲食サービス業251人(同3.7%増)、医療・福祉370人(同6.3%減)、サービス業250人(同21.1%減)となっている。

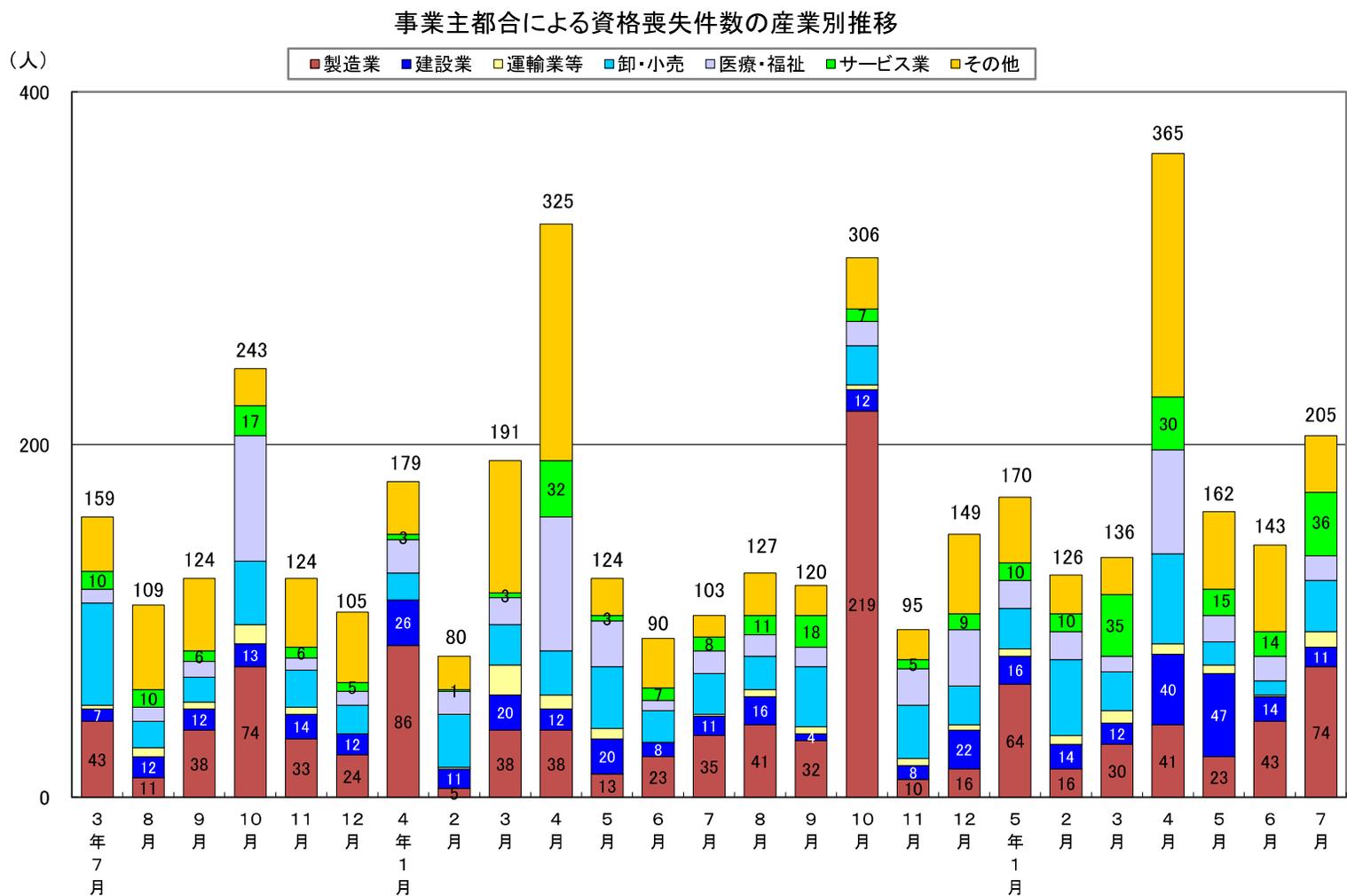
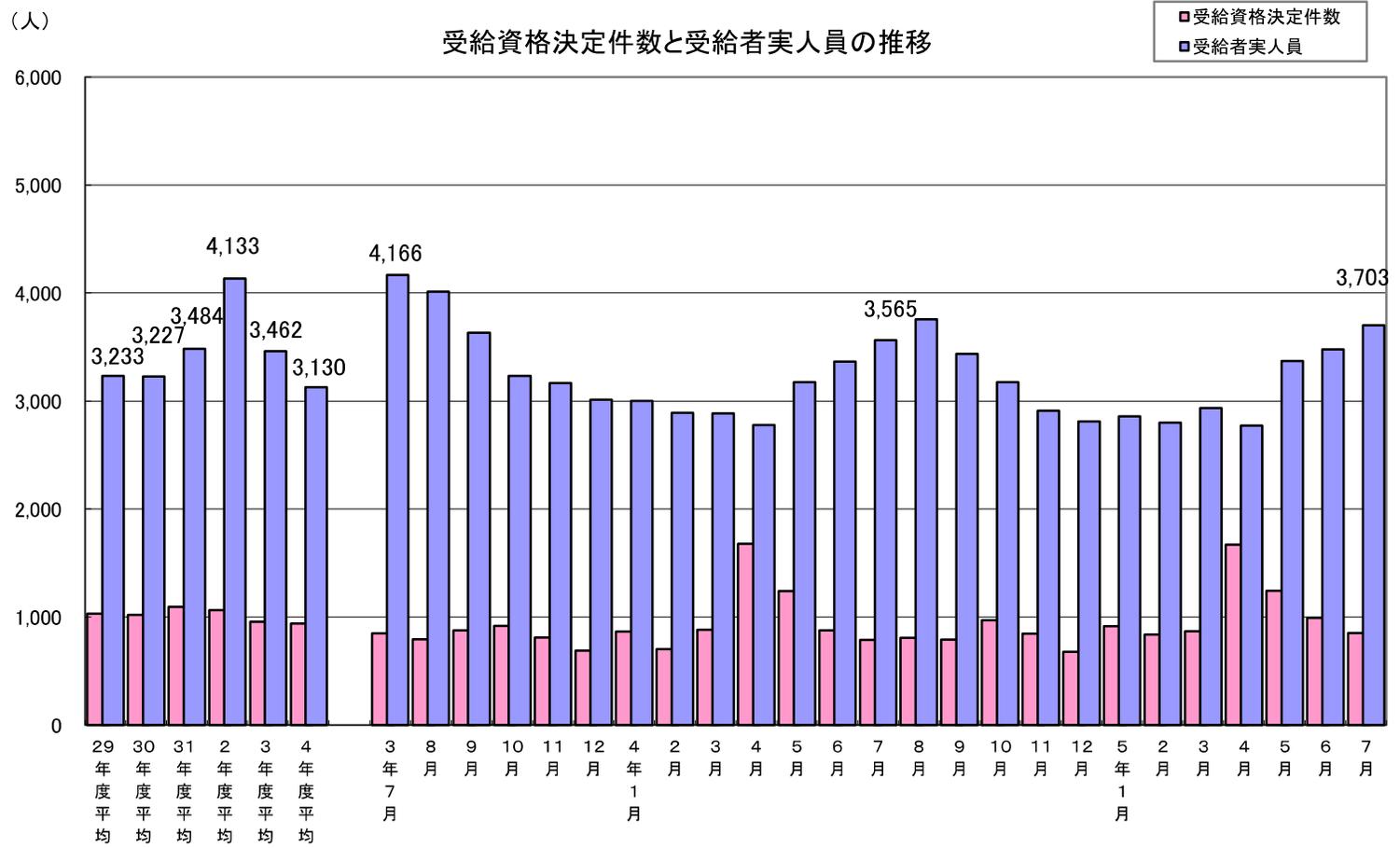


## VII 雇用保険の状況

7月の一般受給資格決定件数は855件（前年同月比8.4%増）となった。

受給者実人員（基本手当分）は、3,703人（前年同月比3.9%増）となり、3か月連続で増加した。被保険者資格喪失者のうち、事業主都合離職者（高年齢、短期特例被保険者を除く）は205人（前年同月比99.0%増）となった。

※一般受給資格決定件数は、「速報値」であり修正があり得る。



# 人材不足分野 求人・求職バランスシート（常用・パート含）

山形労働局

2023年7月分

職種	新規 求人数	新規求職 申込件数	新規 求人倍率	有効 求人数	有効 求職者数	有効 求人倍率
<b>医療、福祉分野の職業</b>	<b>1,371</b>	<b>275</b>	<b>4.99</b>	<b>3,273</b>	<b>1,289</b>	<b>2.54</b>
医療関係	365	88	4.15	874	389	2.25
022 保健師、助産師	6	6	1.00	15	25	0.60
022-01 保健師	6	4	1.50	13	17	0.76
022-02 助産師	0	2	0.00	2	8	0.25
023 看護師、准看護師	335	79	4.24	816	347	2.35
028-99 その他の保健医療関係助手	24	3	8.00	43	17	2.53
保育関係	94	26	3.62	235	138	1.70
029-01 保育士	94	26	3.62	235	138	1.70
介護関係	912	161	5.66	2,164	762	2.84
024-04 理学療法士	40	5	8.00	86	15	5.73
024-05 作業療法士	30	9	3.33	52	25	2.08
024-06 視能訓練士	2	0		5	1	5.00
024-07 言語聴覚士	24	1	24.00	37	3	12.33
049 福祉・介護の専門的職業	147	28	5.25	350	141	2.48
049-02 福祉相談・指導専門員	11	5	2.20	26	17	1.53
049-03 老人福祉施設指導専門員	12	1	12.00	26	8	3.25
049-04 障害者福祉施設指導専門員	47	14	3.36	116	67	1.73
049-05 児童福祉施設指導専門員	10	2	5.00	18	13	1.38
049-06 他の社会福祉施設指導専門員	0	0		2	0	
049-07 介護支援専門員（ケアマネジャー）	38	5	7.60	100	24	4.17
049-08 訪問介護サービス提供責任者	5	0		11	0	
049-09 障害福祉サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者	3	0		10	1	10.00
049-10 福祉用具専門相談員	2	0		6	1	6.00
049-99 その他の福祉・介護の専門的職業	19	1	19.00	35	10	3.50
050 施設介護の職業	554	109	5.08	1,348	517	2.61
050-01 高齢者入所型施設介護員	398	23	17.30	899	112	8.03
050-02 高齢者通所型施設介護員	100	9	11.11	261	35	7.46
050-03 障害者福祉施設介護員	7	1	7.00	29	9	3.22
050-99 その他の施設介護の職業	37	4	9.25	143	32	4.47
051 訪問介護の職業	67	1	67.00	154	16	9.63
052-01 家政婦（夫）、家事手伝い	1	0		8	0	
028-01 看護助手	47	8	5.88	124	44	2.82
<b>建設分野の職業</b>	<b>656</b>	<b>94</b>	<b>6.98</b>	<b>2,184</b>	<b>363</b>	<b>6.02</b>
08 建築・土木・測量技術者	169	19	8.89	609	81	7.52
008-01 建築設計技術者	19	2	9.50	82	15	5.47
008-02 建築施工管理技術者	61	5	12.20	198	20	9.90
008-03 建築技術者（設計・施工管理を除く）	1	1	1.00	4	4	1.00
008-04 土木設計技術者	17	0		41	2	20.50
008-05 土木施工管理技術者	62	6	10.33	247	17	14.53
008-06 土木技術者（設計・施工管理を除く）	2	0		14	2	7.00
008-07 測量技術者	7	3	2.33	23	12	1.92
90 建設躯体工事の職業	88	8	11.00	234	23	10.17
090-01 型枠大工	12	2	6.00	50	7	7.14
090-02 とび工	49	1	49.00	105	4	26.25
090-03 解体工	25	3	8.33	55	4	13.75
090-04 鉄筋工	2	0		24	0	
91 建設の職業（建設躯体工事の職業を除く）	139	18	7.72	438	89	4.92
091-01 大工	20	6	3.33	61	26	2.35
091-02 ブロック積工、タイル張工	1	0		2	1	2.00
091-03 屋根ふき工	13	1	13.00	24	1	24.00
091-04 左官	16	1	16.00	49	4	12.25
091-05 畳工	0	0		0	0	
091-06 配管工	43	4	10.75	160	14	11.43
091-07 内装工	17	2	8.50	52	9	5.78
091-08 防水工	8	0		22	1	22.00
091-99 その他の建設の職業	21	2	10.50	68	11	6.18
92 土木の職業	188	38	4.95	679	115	5.90
092-01 建設・土木作業員	181	20	9.05	607	61	9.95
092-02 舗装作業員	4	0		43	1	43.00
092-03 鉄道線路工事作業員	3	0		26	2	13.00
092-04 ダム・トンネル掘削作業員	0	0		0	1	0.00
94 電気・通信工事の職業	72	11	6.55	224	55	4.07
094-01 送電線架線・敷設作業員	10	0		15	0	
094-02 配電線架線・敷設作業員	2	0		8	1	8.00
094-03 通信線架線・施設作業員	0	0		6	0	
094-04 電気通信設備工事作業員	6	1	6.00	22	2	11.00
094-05 電気工事作業員	54	8	6.75	173	43	4.02
<b>警備分野の職業</b>	<b>205</b>	<b>21</b>	<b>9.76</b>	<b>528</b>	<b>91</b>	<b>5.80</b>
59 警備員	199	21	9.48	508	88	5.77
63 その他の保安の職業	6	0		20	3	6.67
<b>運輸分野の職業</b>	<b>311</b>	<b>102</b>	<b>3.05</b>	<b>847</b>	<b>380</b>	<b>2.23</b>
83 貨物自動車運転の職業	143	53	2.70	451	205	2.20
84 バス運転の職業	58	14	4.14	130	51	2.55
85 乗用車運転の職業	92	29	3.17	240	87	2.76
86 その他の自動車運転の職業	18	6	3.00	26	37	0.70

注) 本表に掲げる職業は、令和4年改定の「厚生労働省編職業分類」に基づく区分によるもの。

福祉のしごと就職フェア 開催状況一覧

令和2年度	参加者		就職者数
	求人者数	求職者数	
山形会場	60	92	12
米沢会場	19	54	21
新庄会場	16	133	18
計	95	279	51

令和3年度	参加者		就職者数
	求人者数	求職者数	
山形会場	63	202	37
米沢会場	19	40	11
新庄会場	16	50	6
計	98	292	54

令和4年度	参加者		就職者数
	求人者数	求職者数	
山形会場	68	214	37
米沢会場	18	22	4
酒田会場	17	24	3
新庄会場	6	20	5
計	109	280	49

令和5年度 介護訓練（公的職業訓練）実施状況

訓練実施施設名	訓練科名	訓練開始日	訓練終了日	受講者数
介護労働安定センター 山形支所	介護労働講習	2023/6/15	2023/11/22	30
大原簿記情報ビジネス 医療福祉専門学校山形	介護福祉士 養成科	2023/4/3	2025/3/5	1
東北文教大学短期大学	介護福祉士 養成科	2022/4/6	2024/3/23	1
		2023/4/5	2025/3/24	1
新庄コアカレッジ	介護福祉士 養成科	2022/4/9	2024/3/9	2
		2023/4/9	2025/3/8	2
(株) セラフィム	介護サービス科	2023/8/16	2023/11/15	10
(株) ニチイ学館酒田校	介護サービス科	2023/7/7	2023/10/6	8

## 人材不足分野 求人・求職バランスシート (常用・パート含)

山形公共職業安定所

2023年7月分

職種	新規 求人数	新規求職 申込件数	新規 求人倍率	有効 求人数	有効 求職者数	有効 求人倍率
<b>医療、福祉分野の職業</b>	<b>670</b>	<b>120</b>	<b>5.58</b>	<b>1,398</b>	<b>515</b>	<b>2.71</b>
医療関係	183	41	4.46	372	166	2.24
022 保健師、助産師	3	3	1.00	5	16	0.31
022-01 保健師	3	2	1.50	5	12	0.42
022-02 助産師	0	1	0.00	0	4	0.00
023 看護師、准看護師	162	36	4.50	342	143	2.39
028-99 その他の保健医療関係助手	18	2	9.00	25	7	3.57
保育関係	50	13	3.85	106	64	1.66
029-01 保育士	50	13	3.85	106	64	1.66
介護関係	437	66	6.62	920	285	3.23
024-04 理学療法士	11	3	3.67	41	10	4.10
024-05 作業療法士	17	6	2.83	26	14	1.86
024-06 視能訓練士	2	0		2	0	
024-07 言語聴覚士	8	0		14	1	14.00
049 福祉・介護の専門的職業	55	13	4.23	133	60	2.22
049-02 福祉相談・指導専門員	7	5	1.40	18	11	1.64
049-03 老人福祉施設指導専門員	10	0		15	2	7.50
049-04 障害者福祉施設指導専門員	15	6	2.50	39	25	1.56
049-05 児童福祉施設指導専門員	3	1	3.00	7	6	1.17
049-06 他の社会福祉施設指導専門員	0	0		2	0	
049-07 介護支援専門員(ケアマネジャー)	11	1	11.00	38	11	3.45
049-08 訪問介護サービス提供責任者	2	0		2	0	
049-09 障害福祉サービス管理責任者、児童発達支援管理責任者	1	0		2	0	
049-10 福祉用具専門相談員	2	0		4	0	
049-99 その他の福祉・介護の専門的職業	4	0		6	5	1.20
050 施設介護の職業	277	42	6.60	570	174	3.28
050-01 高齢者入所型施設介護員	205	7	29.29	380	36	10.56
050-02 高齢者通所型施設介護員	40	6	6.67	113	13	8.69
050-03 障害者福祉施設介護員	6	0		14	1	14.00
050-99 その他の施設介護の職業	18	3	6.00	54	12	4.50
051 訪問介護の職業	37	0		70	5	14.00
052-01 家政婦(夫)、家事手伝い	1	0		8	0	
028-01 看護助手	29	2	14.50	56	21	2.67
<b>建設分野の職業</b>	<b>187</b>	<b>34</b>	<b>5.50</b>	<b>606</b>	<b>137</b>	<b>4.42</b>
08 建築・土木・測量技術者	53	10	5.30	186	39	4.77
008-01 建築設計技術者	7	2	3.50	38	7	5.43
008-02 建築施工管理技術者	20	4	5.00	73	14	5.21
008-03 建築技術者(設計・施工管理を除く)	1	0		2	3	0.67
008-04 土木設計技術者	9	0		16	0	
008-05 土木施工管理技術者	14	2	7.00	46	7	6.57
008-06 土木技術者(設計・施工管理を除く)	0	0		2	0	
008-07 測量技術者	2	1	2.00	9	3	3.00
90 建設躯体工事の職業	23	2	11.50	67	8	8.38
090-01 型枠大工	0	0		8	3	2.67
090-02 とび工	9	0		32	0	
090-03 解体工	12	2	6.00	21	3	7.00
090-04 鉄筋工	2	0		6	0	
91 建設の職業(建設躯体工事の職業を除く)	51	8	6.38	161	39	4.13
091-01 大工	8	3	2.67	22	10	2.20
091-02 ブロック積工、タイル張工	1	0		2	0	
091-03 屋根ふき工	0	0		0	0	
091-04 左官	0	1	0.00	5	1	5.00
091-05 畳工	0	0		0	0	
091-06 配管工	25	1	25.00	70	6	11.67
091-07 内装工	6	1	6.00	27	6	4.50
091-08 防水工	2	0		7	0	
091-99 その他の建設の職業	9	2	4.50	28	6	4.67
92 土木の職業	33	9	3.67	135	32	4.22
092-01 建設・土木作業員	29	4	7.25	117	15	7.80
092-02 舗装作業員	4	0		15	0	
092-03 鉄道線路工事作業員	0	0		3	0	
092-04 ダム・トンネル掘削作業員	0	0		0	1	0.00
94 電気・通信工事の職業	27	5	5.40	57	19	3.00
094-01 送電線架線・敷設作業員	3	0		3	0	
094-02 配電線架線・敷設作業員	0	0		0	0	
094-03 通信線架線・施設作業員	0	0		3	0	
094-04 電気通信設備工事作業員	0	0		3	0	
094-05 電気工事作業員	24	5	4.80	48	16	3.00
<b>警備分野の職業</b>	<b>127</b>	<b>7</b>	<b>18.14</b>	<b>322</b>	<b>36</b>	<b>8.94</b>
59 警備員	127	7	18.14	310	34	9.12
63 その他の保安の職業	0	0		12	2	6.00
<b>運輸分野の職業</b>	<b>114</b>	<b>25</b>	<b>4.56</b>	<b>318</b>	<b>127</b>	<b>2.50</b>
83 貨物自動車運転の職業	54	14	3.86	151	65	2.32
84 バス運転の職業	8	5	1.60	42	19	2.21
85 乗用車運転の職業	45	6	7.50	117	27	4.33
86 その他の自動車運転の職業	7	0		8	16	0.50

注) 本表に掲げる職業は、令和4年改定の「厚生労働省編職業分類」に基づく区分によるもの。

介護・看護・保育



建設・警備・運輸

## 人材確保・就職支援コーナーのご案内

人材確保・就職支援コーナーでは、医療・福祉（介護・保育・看護）、建設、警備、運輸分野への就職と人材確保支援を専門の相談員が行います

### 求職中の方

- \* この分野に就職したい!
- \* 仕事の内容を知りたい
- \* ブランクがあるけど再就職したい
- \* 興味があるけど未経験なので不安...

### 事業所の方

- \* 人材を確保したい
- \* 業界や仕事の内容を知ってもらいたい
- \* 求職者の動向を知りたい
- \* 求人票の作成について相談したい

### 主な支援メニュー

- 担当者制による各分野のきめ細かい相談・紹介
- 分野毎の求人一覧表の作成・提供（月2回発行）
- 各分野の情報提供（求人票の見方や業界・事業所についての相談）
- 面接・採用につながる履歴書・職務経歴書等の作成方法アドバイス
- 求人説明会や就職面談会、職場見学会などの開催案内

- 事業所訪問等による人材確保に関するコンサルティング
- 求人充足に向けた個別支援
- 求人票の記載方法・見直しについてのアドバイス
- 事業所パンフレットや画像情報等の求職者への情報提供
- 求人説明会や面談会、職場見学会などの企画



コーナーご利用の際は、  
総合受付にお声掛けください。



### 【お問い合わせ先】

ハローワークやまがた  
人材確保・就職支援コーナー  
990-0813 山形市桜町二丁目6番13号  
電話 023-684-1521(45#)

# 『山形県介護職員サポートプログラム』の推進について

## 基本方針

介護職員の人材育成及び確保、定着、離職防止を図るため、「山形県介護職員サポートプログラム」に基づき、県及び関係機関・団体（国、市町村、養成・教育機関、施設・事業所、関係団体）による役割分担及び連携・協働により、介護職員をサポートする事業を総合的かつ一体的に実施し、介護職員が安心して介護業務に従事できる体制を構築する。

## 現状と課題

**現 状**

○本県における高齢化率の推移

- ・高齢者数は2025年をピークに減少に転じるが、高齢化率は上昇を続け、2040年には41%に達する。生産年齢人口が減少する中、介護人材の不足が危惧されている。

年次	高齢者数(千人)	高齢化率(%)
2010 (H22)	321,722	27.6%
2020 (R2)	359,554	34.0%
2030 (R12)	359,905	37.6%
2040 (R22)	341,857	41.0%

- ・R3年の県内の介護施設・事業所における介護職員の離職率は12.7%  
※全国の離職率：14.3% (R4年)
- ・介護職員の有効求人倍率は高止まりの状況  
全職種：1.40倍（令和5年3月）  
介護関連：2.58倍（「」）

○医療的ケアなど質の高いサービスの需要の拡大

- ・略たん吸引や認知症対応など、介護サービスに対する、質的向上の要求が高くなってきている。

**課 題**

○中重度者、認知症高齢者、ひとり暮らし高齢者等が増加していく中、安定的に介護サービスを提供していく必要がある。

○労働力人口の減少が見込まれる中、質の高い介護サービスを担う人材を確保する必要がある。

## 対応の方向

■総合的な介護職員の確保・定着対策の推進  
⇒「理解促進」「育成・確保」「定着・離職防止」「介護技術・知識向上」「雇用環境の改善」の5つを施策の柱とした「介護職員サポートプログラム」に基づき、総合的に施策を展開する。

■関係機関・団体との一体的な取組み  
⇒県のみならず、関係機関・団体を含め、本県の介護職員の確保・定着対策に係る役割分担と連携・協働による一体的な取組みを推進する。

**養成・教育機関**

- ・生徒・学生等の確保
- ・質の高い介護職員の養成
- ・養成後の県内就職・定着の誘導

**介護施設・事業所**

- ・処遇改善等の雇用環境の整備
- ・介護を学ぶ生徒・学生の実習の受入れ

**関係団体**

- ・スキルアップの支援
- ・介護職の社会的地位の向上

**国・県・市町村**

- ・総合的な介護職員確保等対策の推進
- ・関係機関との調整

■施策の評価・検証  
⇒毎年度、各施策の効果等の評価・検証を行うとともに、PDCAサイクルにより、施策の見直し等を行い、実効性を高める。

## 施策の展開

**1 理解促進**

○やまがたKAiGO PRiDEキャンペーン【新規】

- ・KAiGO PRiDEアンバサダーの養成、出前講座
- ・学生によるSNSでの魅力発信
- ・介護の日（11月11日）関連イベント

○キッズタウンやまがたでの介護ブース出展

**2 育成・確保**

○介護福祉士養成施設入学者への修学資金貸付

○離職した介護職員への再就職準備資金貸付

○高校生や他業種からの参入促進のための資金貸付

○外国人介護人材受入支援の実施

**3 定着・離職防止**

○外国人介護人材支援センターの設置【新規】

- ・相談窓口の設置、巡回相談
- ・交流会の開催、ニーズ調査

○介護人材のすそ野拡大  
（高校生、主婦、定年退職者等向け研修の開催）

○介護職員相談窓口の設置

**4 介護技術・知識向上**

○施設の看護職員向けの認知症関係研修の開催

○認知症介護実践者研修、従事者基礎研修の開催

**5 雇用環境の改善**

○介護ロボット・ICT技術等活用による介護現場支援

- 介護職員処遇改善加算取得促進
- 介護事業者認証評価制度

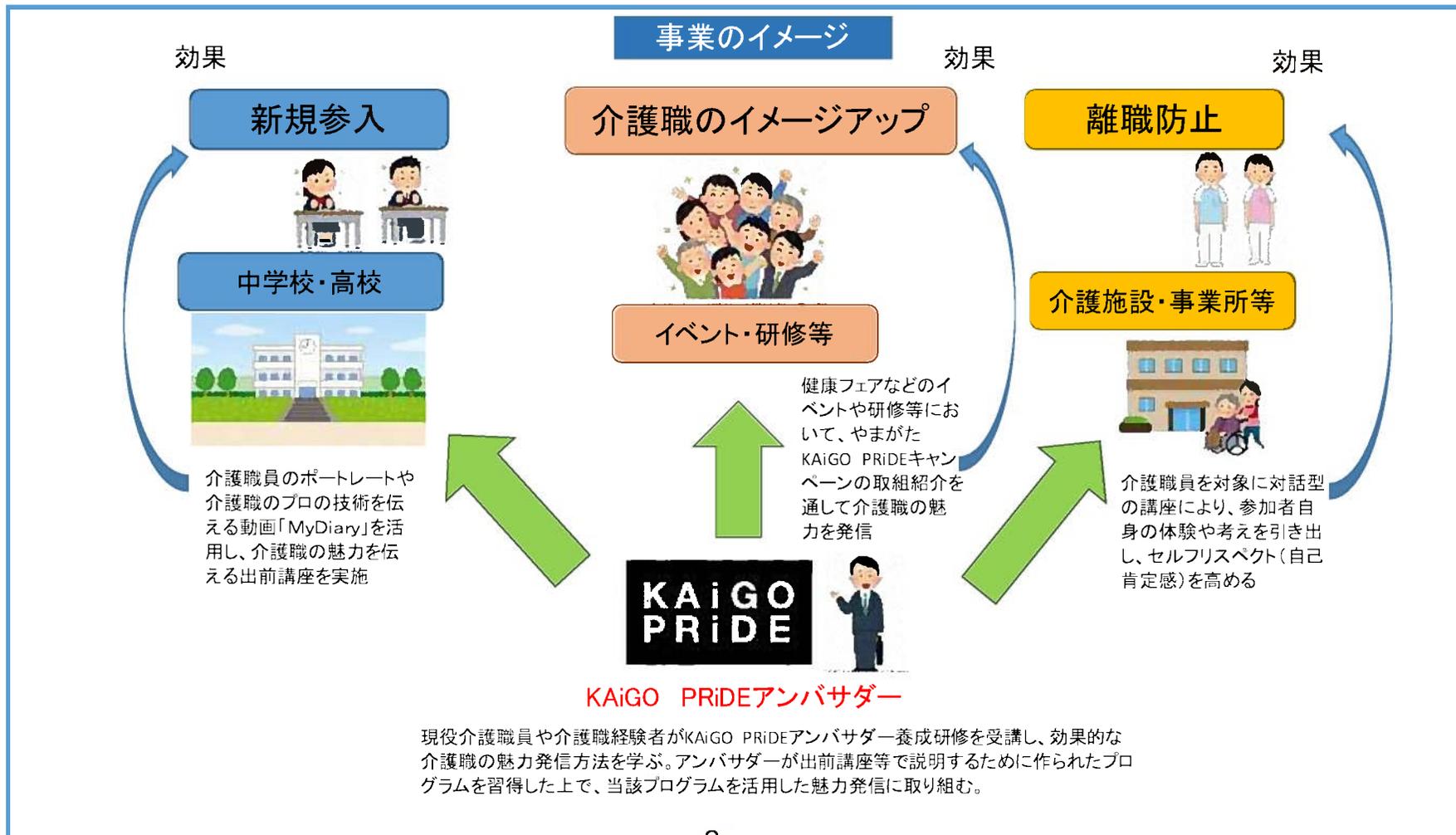
介護職員サポートプログラム推進会議による評価・検証

# KAiGO PRiDEアンバサダーについて

## 1 概要

KAiGO PRiDEアンバサダーとは、現役介護職員や介護職経験者で介護職の魅力を伝えることで、介護職に対するポジティブなイメージの浸透や社会的評価の向上を図ることを目的とし、中学校や高校における生徒や教員を対象とした出前講座の実施による新規参入の促進や、介護施設・事業所で働く介護職員に対し、対話型の講座によりセルフリスペクト（自己肯定感）を高め、離職防止につなげる活動、イベント・研修等における介護職の魅力発信を行う。

## 2 活動内容



# KAiGO PRiDE® アンバサダー 養成研修会



## KAiGO PRiDE アンバサダーって??

一般社団法人KAiGO PRiDEが行う養成研修の修了・認定を受け、中学校・高校や介護施設を対象に『KAiGO PRiDE出前講座プログラム』を行える介護の魅力発信サポーター。人材不足が深刻な介護業界において、介護に対する想いや経験を自分の言葉で内側から発信できるこれからの時代に必要不可欠な人材です。

### 内陸会場

日時 令和5年7月24日(月)  
10時00分~16時00分

会場 村山総合支庁 講堂

MAP



### 庄内会場

日時 令和5年7月28日(金)  
10時00分~16時00分

会場 鶴岡市勤労者会館 大ホール

MAP



対象 山形県内在住の介護従事者及び介護職経験者

費用 研修参加料および認定料はすべて無料です

内容 (一社) KAiGO PRiDE の講師によるプログラムの説明の他、参加者自身のストーリーを言葉にするワークショップや実演を通して出前講座を行える力を養成します

## KAiGO PRiDE®について

厚生労働省のパイロット事業として始まった介護の魅力発信プロジェクト。全国で現役介護職のポートレート撮影や映像制作などを行っています。山形県でも県とともに「KAiGO PRiDEキャンペーン」を展開し、学校への出前講座や各種団体とコラボしてのイベント開催をするなど、深刻な社会課題である介護人材不足の改善に向け「KAiGO X Creative」をコンセプトに幅広く活動しています。詳しくはコチラから。



令和5年度山形県委託事業

介護福祉系学生向け情報発信体験企画

# KAiGO PRiDE® 部 部員募集

全国で活動する介護の魅力発信プロジェクト『KAiGO PRiDE』と共に、自分たちが学ぶ介護・福祉の世界のことを自分たちで発信することで、実習だけでは見えてこない介護の魅力や現場のリアルを体感しつつ、これからの時代に必要とされる情報発信スキルも磨いてみませんか？

対象

山形県内の介護・福祉を学ぶ高校生・大学生

活動

- ・ SNS による介護の魅力発信活動
  - ・ 介護関連イベントの取材
  - ・ クリエーターによる動画講座 など
- 放課後等の時間帯で、月1回程度の頻度で活動します  
(オンラインによる活動参加も可能です)

参加  
無料

応募

各学校を通じて別添申込書によりご応募ください。

## 「KAiGO PRiDE」って??

厚生労働省のパイロット事業として始まった介護の魅力発信プロジェクト。世界的クリエイターでブランディングのプロフェッショナルであるマンジョット・ベディがクリエイティブの力で介護の真実の姿を社会に発信し続けています。SNS を含む詳しい活動についてはコチラから。



お問い合わせ・申込先

山形県健康福祉部高齢者支援課

〒990-8570 山形市松波 2-8-1

TEL 023-630-2189

FAX 023-630-3321

MAIL ykorei@pref.yamagata.jp

# 概要

## ■事業名

キッズタウンやまがた 2023

## ■開催目的

子どもたちが仕事を体験できる仮想の街「キッズタウンやまがた」は、職業体験や消費体験を通じて社会の仕組みを学ぶイベントです。

山形県にはさまざまな職業や職種があります。そしてその仕事ならではの魅力や技術があります。

「キッズタウンやまがた」は、地元にある職業を知ってもらうことはもちろん、いろいろな職業に挑戦する自主性や学習意欲の向上、さらに将来山形県での就職を考えてもらう機会づくりを目的に開催いたします。これからの未来を担う子どもたちが「ふるさと・山形」で働くことを目指し、さまざまな仕事への興味と関心、成功体験の喜びが実感できる空間を創出します。

## ■開催日時

開催日:令和5年8月19日(土)

午前の部/9時~12時15分(受付午前8時半~)

午後の部/13時半~16時半(受付12時45分~)

開催場所:山形国際交流プラザ1階展示場3, 4(山形ビッグウイング:山形市平久保)

■募集対象 県内小学校1~6年生、午前の部、午後の部それぞれ先着100人程度(児童1人につき保護者同伴)

## ■来場者数

午前の部/99人(109人事前申し込み)

午後の部/92人(103人事前申し込み)

計/191人(212人事前申し込み) 来場率90%

## ■申込方法

新聞紙面での募集、事前登録・申込制(山形新聞ホームページ専用サイトから)

## ■主催

山形新聞社

## ■特別協賛

山形銀行

## ■協賛

A-Systems

## ■後援

山形県、山形県教育委員会、山形市、山形市教育委員会、山形県連合小学校長会、山形県商工会議所連合会

## ■出展ブース名(敬称略)

- 1.山形銀行
- 2.大風印刷
- 3.東北電化工業
- 4.ヤガイ
- 5.プランニューエフ
- 6.NTT東日本山形支店
- 7.弘栄設備工業・弘栄ドリームワークス
- 8.日本自動車販売協会連合会山形県支部
- 9.鎌田工務店
- 10.山形県警察
- 11.山形市消防本部
- 12.山形県高齢者支援課(栄養士)
- 13.山形県高齢者支援課(看護師)
- 14.山形県高齢者支援課(理学療法士・作業療法士)
- 15.山形県高齢者支援課(介護福祉士)
- 16.山形新聞社

# 広告

体裁 山形新聞 広告 5段フルカラー  
掲載日 2023年8月30日(水)20面

楽しく学んでお仕事体験

**キッズタウンやまがた**

体験レポート

2023年8月19日開催

## お年寄りを支える「プロ」介護のお仕事を学んだよ!!

介護現場では、多彩な職種の方々がお年寄りの快適な生活のために力を尽くしています。このほど、山形市の山形国際交流プラザで行われたお仕事体験イベント「キッズタウンやまがた」。その中で、子どもたちがさまざまな介護のお仕事に挑戦しました。

### 介護福祉士になって お年寄りを手助けしよう

お年寄りになると体がどう変わるかを体験。視野が狭くなるゴーグルを着て聞こえにくくなる耳当て、関節が動きにくくなるワポーターをきて歩いてみました。その上で、保護者に高齢者役になってもらい、歩行や車いす操作の介助に取り組みました。

**学びのポイント**  
カーンコーンをつまむのが、車いすを動かすのこつが重要だよ

### 栄養士になって お年寄りが元気になる献立を作ろう

お年寄りが食べやすく、栄養がよく取れる食事って何かな…。栄養士が日々考えている課題に挑戦。料理の塩が溶かされた湯飲のカードから、自分が良いと思う物を選択しました。一人一人違う栄養バランスや彩りのほか、のみ込みや咀嚼なども考慮しました。

**学びのポイント**  
赤、黄、緑の色を付けて料理を盛りだよ、自分の食事にも取り入れよう

### 理学療法士・作業療法士 お年寄りが元気になる体操を作ってみよう

座る、立つ、歩くなど日常の動作が難しい人に対して、体の状態が良くなるようにリハビリテーションなどの手助けをします。手首や肩、股などの関節が動かしやすくなる運動を組み合わせて、オリジナルの体操を作成。みんな実際にやってみました。

**学びのポイント**  
「グーパー体操」はどっちの手がグーパーと動くの、そこが難しい

### 看護師になって お年寄りの健康を守ろう

介護施設でお年寄りが転んでけがをしたという想定で、対処の方法を学びました。すぐにけがの状態を見て、ほかに痛めた部分がないかなどを調べ、体温、血圧、脈拍を選んで医師に報告。それからばんそうこうや包帯を使って、丁寧にけがの手当てをしました。

**学びのポイント**  
傷の程度や処置方法、いかに痛みの軽減させるかによって変わります

山形県高齢者支援課 協力団体 **kaigo**

つるかめ あゆみ福祉会 西川保健福祉会 あじさい 松風会 敬寿会 成寿会 / 山形県看護協会 東北文科大学短期大学部 山形県立山形高等学校

この紙面はホームページでもご覧いただけます。

山形新聞 公式HP [https://www.yamagata-np.jp/kids\\_town\\_yamagata/kaigobooth.php](https://www.yamagata-np.jp/kids_town_yamagata/kaigobooth.php)

楽しく学んでお仕事体験

**キッズタウンやまがた**

山形新聞社は、未来を担う子どもたちが働くことの「大切さ」「楽しさ」を体験し、社会の仕組みを学ぶイベント「キッズタウンやまがた」を開催します。高校の企業・団体が出展するブースで「職業体験」して「お給料」を受け取り、タウン内の模擬店舗で買い物を楽しむ企画です。午前、午後の2部制で希望希望の小学生を募集します。参加は無料。

介護ブースのお仕事要領はこちら

イベントは終了しました

問い合わせ 山形新聞社 ビジネス開発戦略部  
電話 023(666)5112(土日、夜日を除く午前10時～午後5時)  
メールアドレス kids@yamagata-np.jp

主催 山形新聞社  
協賛 山形市  
協賛 Yamagata University  
協賛 山形県社会福祉協議会、山形市、山形県教育委員会、山形県連合高等学校長会、山形県立山形高等学校長会

楽しく学んでお仕事体験

**キッズタウンやまがた**

体験レポート

2023年8月19日全開催

## お年寄りを支える「プロ」介護のお仕事を学んだよ!!

介護現場では、多彩な職種の方々がお年寄りの快適な生活のために力を尽くしています。このほど、山形市の山形国際交流プラザで行われたお仕事体験イベント「キッズタウンやまがた」。その中で子どもたちがさまざまな介護のお仕事に挑戦しました。

### 介護福祉士になって お年寄りを手助けしよう

お年寄りになると体がどう変わるかを体験。視野が狭くなるゴーグルを着て聞こえにくくなる耳当て、関節が動きにくくなるワポーターをきて歩いてみました。その上で、保護者に高齢者役になってもらい、歩行や車いす操作の介助に取り組みました。

**学びのポイント**  
カーンコーンをつまむのが、車いすを動かすのこつが重要だよ

### 栄養士になって お年寄りが元気になる献立を作ろう

お年寄りが食べやすく、栄養がよく取れる食事って何かな…。栄養士が日々考えている課題に挑戦。料理の塩が溶かされた湯飲のカードから、自分が良いと思う物を選択しました。一人一人違う栄養バランスや彩りのほか、のみ込みや咀嚼なども考慮しました。

**学びのポイント**  
赤、黄、緑の色を付けて料理を盛りだよ、自分の食事にも取り入れよう

### 理学療法士・作業療法士 お年寄りが元気になる体操を作ってみよう

座る、立つ、歩くなど日常の動作が難しい人に対して、体の状態が良くなるようにリハビリテーションなどの手助けをします。手首や肩、股などの関節が動かしやすくなる運動を組み合わせて、オリジナルの体操を作成。みんな実際にやってみました。

**学びのポイント**  
「グーパー体操」はどっちの手がグーパーと動くの、そこが難しい

### 看護師になって お年寄りの健康を守ろう

介護施設でお年寄りが転んでけがをしたという想定で、対処の方法を学びました。すぐにけがの状態を見て、ほかに痛めた部分がないかなどを調べ、体温、血圧、脈拍を選んで医師に報告。それからばんそうこうや包帯を使って、丁寧にけがの手当てをしました。

**学びのポイント**  
傷の程度や処置方法、いかに痛みの軽減させるかによって変わります

山形県高齢者支援課

**kaigo**

つるかめ あゆみ福祉会 西川保健福祉会 あじさい 松風会 敬寿会 成寿会 / 山形県看護協会 東北文科大学短期大学部 山形県立山形高等学校

# 山形県外国人介護人材支援センターの設置について

## 【現 状】

- 外国人介護人材の需要が高まっている一方で、降雪や交通の便、給与等、他県と比較して不利な状況にある本県を積極的に選択する外国人は少ない
- 「言語」や「生活習慣」で悩みを抱え、地域住民との交流や同国出身者とのつながりを求める外国人介護職員が多い

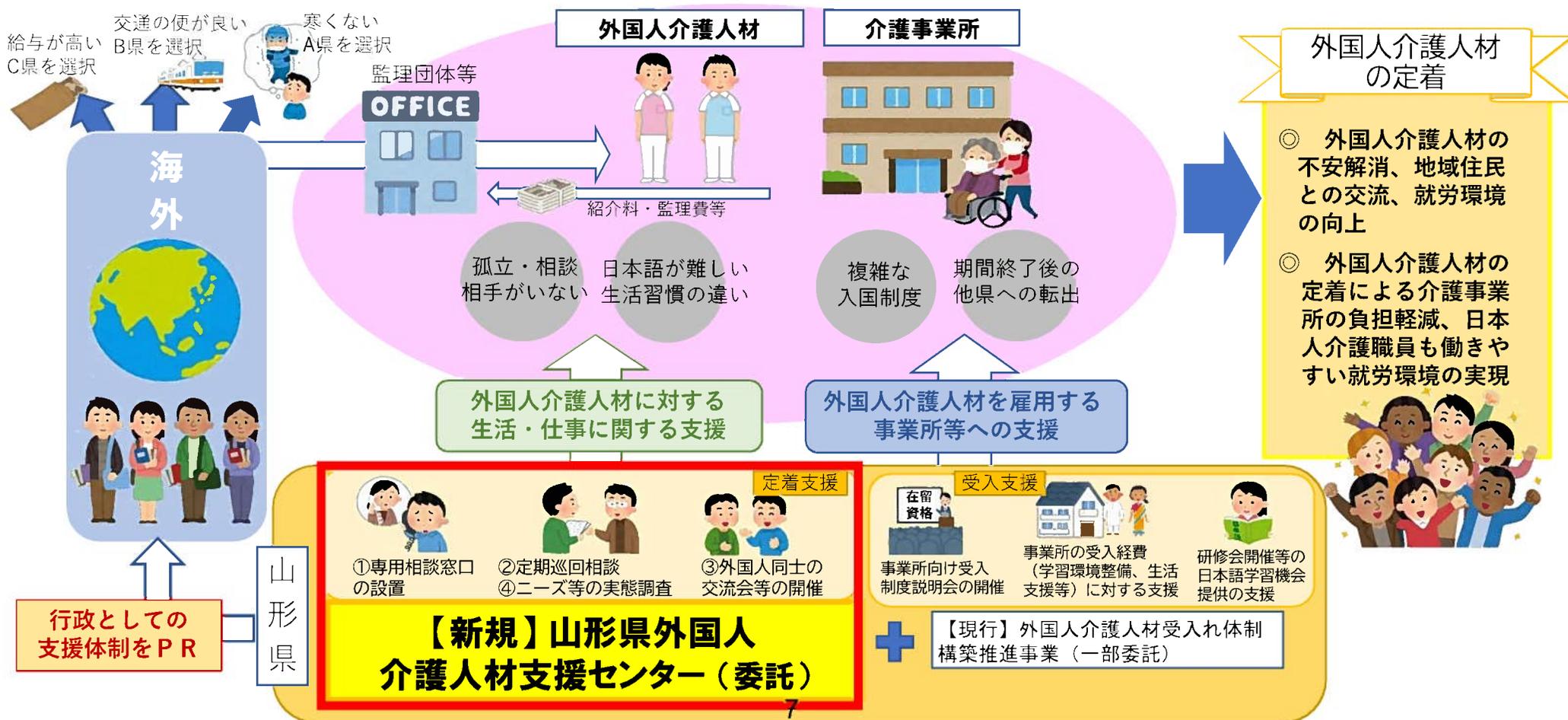
## 【課 題】

- 介護事業所と連携して、外国人介護職員の悩みや困りごとを把握・解消し、県内定着を図る必要がある

## 【事業内容】

山形県外国人介護人材支援センターを設置し、以下の事業を実施する

- ① 専用相談窓口の設置：外国人介護職員や介護事業所の相談対応
- ② 定期巡回相談の実施：介護事業所を訪問しての面談（優良な取組み等の横展開も図る）
- ③ 交流会の開催：地域住民との交流会、出身国別の交流会の開催
- ④ 実態調査：外国人介護職員や介護事業所の課題やニーズの把握



# 山形県外国人介護人材支援センター

## Yamagata Prefectural Foreign Care worker Support Center

需要が高まっている外国人介護職員の仕事上・生活上の悩みごとや困りごとを介護事業所と連携して把握・解消するため、専用相談窓口の設置・巡回相談の実施など、以下の事業を通して、外国人介護人材の県内定着を図ります。

### ◆専用相談窓口の設置◆

「職場における悩みごと、生活上の困りごと」(外国人職員)や「外国人介護職員受入れにあたっての不安、悩みごと」(受入事業所)等の相談をお受けします。

- ・対面・電話：月～木 9:00～17:00
  - ・メール・FAX・LINE・Facebook：毎日24時間
- ※対面による相談を希望される場合は、事前に御連絡をお願いします。

相談無料

### ◆巡回相談の実施◆

外国人介護人材を雇用する事業所への訪問により、外国人介護職員及び受入事業所の悩みごとや困りごとを把握し、問題解決の支援を行います。

### ◆交流会の開催◆

外国人介護職員を対象に交流会を開催します。また、介護事業所に対し、外国人介護職員と地域住民が交流を深められるよう、多文化共生の事例紹介等により支援します。

### ◆実態調査◆

介護事業所及び介護事業所で働く外国人介護職員の実態調査を行い、課題やニーズの把握に努めます。

## ◆外国人介護人材の定着と働きやすい就労環境の実現◆

お問い合わせ先

## 山形県外国人介護人材支援センター (公益財団法人 介護労働安定センター 山形支部内)

〒990-0071 山形市流通センター2丁目3番地 (協)山形流通団地組合会館2階

TEL: 023-676-5456 FAX: 023-634-9300

E-mail: yamagata@kaigo-center.or.jp



LINE【友達追加】



8



アカウント: 外国人介護窓口



現役介護職が休日に語る  
真実の物語

# My Diary

マイ ダイアリー

語り 渡辺えり

山形県 × KAiGO PRiDE PRESENTS



YouTube  
で公開中



KAiGO<sup>®</sup>  
PRiDE

KAiGO PRiDEは介護職の魅力を発信することで介護職自身のセルフリスペクト（自己尊敬）を引き出し、社会からのリスペクトに繋げていく活動です。

山形県は全国の自治体、一般社団法人KAiGO PRiDEとともにKAiGO PRiDEプロジェクトを推進します。

# KAiGO<sup>®</sup> PRiDE

KAiGO x Creative

クリエイティブの力で介護をブランディングする



「私たちは山形で働く介護職です」

「KAiGO PRiDE」は厚生労働省が主導する「介護施設等における生産性向上に資するパイロット事業」の一環として、2019年に熊本県からスタートした「介護の魅力発信」プロジェクトであり、2021年6月からは一般社団法人化して全国に取り組みを広げています。日本介護福祉士会をはじめとする全国のパートナーと共に、様々な業界との異業種連携により介護の新しい力を見つけ「誰もが自分らしく安心して暮らせる社会」に繋げていきます。

## プロジェクトプロデューサー紹介



代表理事  
マンジョット・ベディ

エグゼクティブクリエイティブディレクター/カメラマン。  
クリエイティブ・ディレクターとして伊勢神宮、トヨタ自動車/レクサス等数々のCMを制作。2015年からは、熊本の常設型認知症カフェ「as a cafe」の企画・運営をプロデュースしている。



理事  
石本 淳也

(一社) 熊本県介護福祉士会会長/  
(公社) 日本介護福祉士会前会長。  
2008年度より(一社) 熊本県介護福祉士会会長に就任し(現職)、2016年度より(公社) 日本介護福祉士会会長に史上最年少で就任、2020年6月末に退任。現在は熊本市内の特別養護老人ホームの施設長を務める。

## 一般社団法人KAiGO PRiDE

本社地：東京都渋谷区桜丘町24-8  
新南平台マンション803

代表理事：マンジョット・ベディ

公式HP/SNSについてはコチラ ▶

KAiGO  
PRiDE



## 山形県は外国人介護人材の受入れを推進します!

◆令和22年(2040年)における山形県の高齢者人口は341,857人、高齢化率は41.0%になると推計されています。

◆一方、働く世代は大きく減少し、介護人材の確保は大きな課題となっています。

高齡県やまがた……  
将来を見据えて、今すべきこと

# 外国人介護人材 受入れガイド

### 受入れに当たっての 5つの ポイント

1. 業務の見直し…  
業務の細分化、スキルを  
考慮した業務の振り分け、  
マニュアル作成等

2. 介護技術・コミュニケーション能力向上支援  
…指導職員の配置・研修  
の実施

3. 在留資格・行政手続への配慮…在留資格の更新  
手続のサポート、各種行政  
手続のサポート

4. 健康診断の実施…  
雇入れの前に健康診断が  
必要(義務)

5. 日常生活のサポート…  
住まいの確保、電化製品・  
日用品の確保、近隣の案内等

※受入れを予定する在留資格によってはサポート機関がありますので、各施設・事業所で、すべて対応する必要があるとは限りません。

## 山形県

# 外国人介護人材を受け入れるための4

## EPA

### ■概要

- EPA（経済連携協定）とは、日本と相手国の経済活動の連携強化を図るための協定のこと、当協定により介護福祉士の候補となる外国人を受け入れる方法です。
- この方法で外国人を受け入れられるのはインドネシア、フィリピン、ベトナムの3か国です。
- 外国人とのマッチング、入国手続等については公益財団法人国際厚生事業団（JICWELS）が行います。
- 在留期間は原則4年間ですが、介護福祉士国家試験に合格すると、引き続き就労することが可能です。

EPA介護福祉士候補者として入国	
介護施設などで就労・研修（原則4年）	
介護福祉士の国家試験を受験（入国4年目）	
合格	不合格 (一定点数以上の場合、次年の再受験又は特定技能への移行可)
EPA介護福祉士 (在留資格「介護」への変更可)	帰国

**インドネシア** 日本語能力がN4程度以上(2020年度入国者)

**フィリピン** 日本語能力試験N3程度

**ベトナム** 日本語能力試験のN3以上合格

### ■求人申込手数料



### ■受入れのポイント



**求人登録申請**

●唯一の受入機関である国際厚生事業団が年に一度実施しているEPA候補者の受入希望機関の募集に対して求人登録申請を行います。

●現地面接は、施設に代わり国際厚生事業団が実施します。



**意向表**

●国際厚生事業団に対し、就労希望者が就労意向表を、受入希望施設が受入意向表を提出し、同事業団が一律施設単位にマッチングします。



## 留学・在留資格「介護」

### ■概要

- 介護福祉士になるために、日本の養成校で学んでいる外国人留学生や日本の介護福祉士養成校を卒業した外国人を介護施設等で受け入れる方法です。
- 留学生は、週28時間まではアルバイトが可能ですので、介護施設等での受入れが可能です。
- 外国人の受入れは、養成校との連携により介護事業者が独自に行います。
- 養成校を卒業した後は、経過措置で5年間は介護福祉士資格が与えられ、在留資格「介護」により、日本に滞在することが可能です。(その間、介護福祉士国家試験を合格するか、5年間連続して実務に従事すれば介護福祉士の資格が与えられます。)



留学生として入国
介護福祉士養成校に留学（2年以上）
養成校を卒業
介護施設などで雇用（最長5年：通算）

### ■学費の支援

#### 奨学金等

- 日本語学校の学費に対する奨学金
- 介護福祉士養成校の学費に対する修学資金の貸与

「介護福祉士修学資金」については、山形県の場合、社会福祉法人や学校法人等が保証人となる可能性があります。

### ■受入れのポイント

#### ハローワークへの届出

●アルバイトの場合であっても、ハローワークに届け出ることが義務付けられています。

#### 資格外活動許可証

●「留学」ビザでアルバイトをする場合、地方出入国在留管理局に申請し、「資格外活動許可証」を取得する必要があります。また、アルバイト時間は原則週28時間（長期休暇期間中は1日8時間以内・週40時間以内）に制限されています。

#### 労働契約

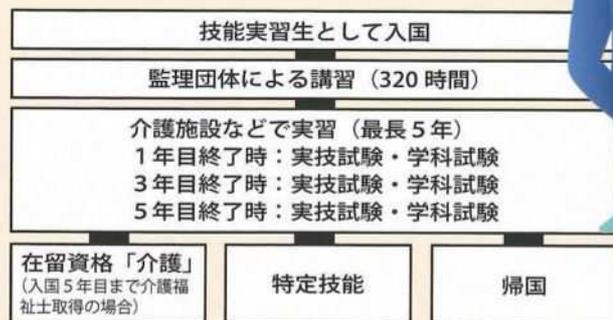
●介護施設等が外国人留学生に奨学金を貸与する場合に労働契約の締結を強いることは労働基準法等に抵触するおそれが極めて高くなるので注意が必要です。

# 種類の在留資格を比較してみましょう

## 技能実習

### ■概要

- 日本の「技能」、「技術」、「知識」を開発途上国等に移転することを目的として、介護施設等で外国人を受け入れる方法です。
- 外国人の入国手続、生活支援、学習支援は監理団体が行います。
- 1年目、3年目の終了時には実技と学科の試験があり、試験に合格すると在留期間の延長が可能で、最長5年間滞在することができます。



**第1号技能実習(1年目)** 日本語能力試験のN4以上合格

**第2号技能実習(2~3年目)** 日本語能力試験のN3以上合格

### ■費用の目安



※金額については監理団体により異なりますので個別にご確認ください。

### ■受入れのポイント



●受け入れる施設・事業所は開設後3年以上経過していることや技能実習責任者、技能実習指導員、生活指導員の選任などが必要です。また、事業所の常勤介護職員の総数等によって受入人数の枠が変わることに留意が必要です。



●受入前に、監理団体を選定する必要があります。監理団体は、事業所への定期監査、実習に係る訪問指導、入国後講習、相談支援等を行います。

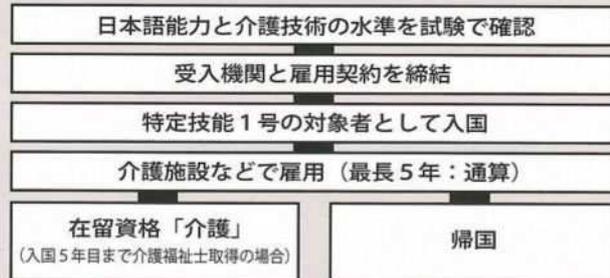


●受入れの際には、事業所と監理団体が共同で技能実習計画を作成します。外国人技能実習機構による審査・認定の後、在留資格認定証明書交付により、実習生の受入れが可能となります。

## 特定技能(1号)

### ■概要

- 介護等の人手不足が深刻な分野で、一定の専門性・技能を有する即戦力の外国人を受け入れる方法です。
- 外国人の入国手続、生活支援について登録支援機関に委託することが可能です。
- 在留期間は5年間です。
- EPA介護福祉士候補者、留学生、技能実習生などの在留期間が終了した外国人は、試験を免除され、手続きのみで特定技能に移行できます。



以下のすべてを満たす方が対象となります。

- 介護技能評価試験に合格すること
- 国際交流基金日本語基礎テスト又は日本語能力試験N4以上
- 介護日本語評価試験に合格すること

### ■費用の目安



※金額については登録支援機関により異なりますので個別にご確認ください。

### ■受入れのポイント



●事業所単位で、日本人等の常勤介護職員の総数が上限となります。また、事業所は支援体制関係の基準を満たす必要がありますが、登録支援機関に全部委託すると基準を満たすものとみなされます。



●登録支援機関は、外国人への支援を適切に実施するとともに、出入国在留管理庁への各種届出を行い、外国人及び各施設事業者を支援します。



●各事業所は、外国人と雇用契約を適切に締結するなど基準を満たす必要があります。(報酬額が日本人と同等以上であること等)



## 4つの在留資格のメリット・デメリットを知っておこう

### 在留資格



### メリット



### デメリット

#### EPA

##### 悪質な事業者が関与しない。

- 介護・看護の知識や経験を持ち一定の要件を満たす外国人が、日本語の研修を受けた上で入国する。
- 二国間での受入れのため、悪質な事業者が関与しない。
- 介護福祉士の国家資格取得後は、在留資格「EPA介護福祉士」として、長期間の就労が可能となる。

##### 国内の受入上限数が決まっている。

- 受入施設での学習支援体制を整える必要がある。
- 介護福祉士の国家資格取得後に帰国する人が多い。
- 国内の1年間の受入上限数が決まっているため、マッチングが難しい。

#### 留学・ 在留資格 「介護」

##### 卒業生は介護福祉士として働ける。

- 養成校の卒業生は、国家試験の合格を問わず介護福祉士資格を有する者とされる。
- 介護福祉士の国家資格取得後は、在留資格「介護」として、長期間の就労が可能となる。

##### 介護事業者が採用活動をする。

- 養成校と連携しながら介護事業者が独自に採用活動をするので確実性が低い。
- 悪質な事業者によるあっせんのリスクがある。

#### 技能実習

##### 監理団体から助言をしてもらえる。

- 監理団体による訪問指導・監査があるため相談をしたり、助言をしてもらえる。
- 他事業所へ転職されるリスクが低い。
- 介護福祉士の国家資格取得後は、在留資格「介護」として、長期間の就労が可能となる。

##### 監理団体の選択が難しい。

- 技能実習終了後は帰国することが原則であるため、長期の雇用ができない。
- 監理団体の選択が難しい。
- 悪質な事業者によるあっせんのリスクがある。

#### 特定技能 (1号)

##### 就労開始時から配置基準に算定できる。

- 日本人の常勤介護職員と同数までの受入れが可能である。
- 就労開始時から配置基準に算定できる。
- 入国手続、生活支援について登録支援機関への委託が可能である。
- 介護福祉士の国家資格取得後は、在留資格「介護」として、長期間の就労が可能となる。

##### 転職するリスクがある。

- 介護福祉士の国家資格を取得できなければ、5年で帰国しなければならない。
- 他業種や他事業所に転職されるリスクがある。
- 悪質な事業者によるあっせんのリスクがある。

【お問い合わせ】山形県健康福祉部長寿社会政策課

〒990-8570 山形市松波二丁目 8-1

TEL023-630-3120 FAX023-630-3321

e-mail ychoju@pref.yamagata.jp



# 山形県外国人介護人材支援センターの設置について

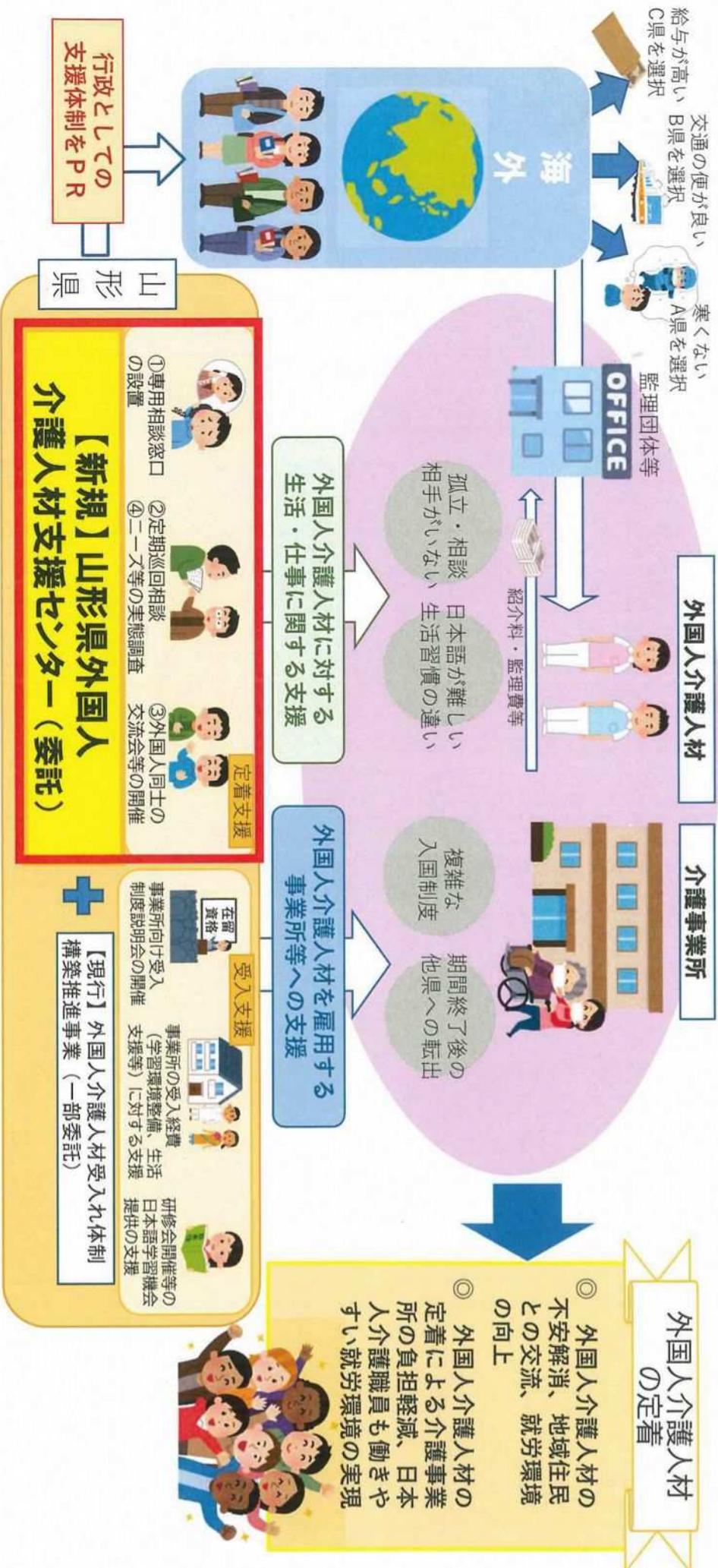
## 【現状】

- 外国人介護人材の需要が高まっている一方で、降雪や交通の便、給与等、他県と比較して不利な状況にある本県を積極的に選択する外国人は少ない
  - 「言語」や「生活習慣」で悩みを抱え、地域住民との交流や同国出身者とのつながりを求める外国人介護職員が多い
- 【課題】
- 介護事業所と連携して、外国人介護職員の悩みや困りごとを把握・解消し、県内定着を図る必要がある

## 【事業内容】

山形県外国人介護人材支援センターを設置し、以下の事業を実施する

- ① 専用相談窓口の設置：外国人介護職員や介護事業所の相談対応
- ② 定期巡回相談の実施：介護事業所を訪問しての面談  
(優良な取組み等の横展開も図る)
- ③ 交流会の開催：地域住民との交流会、出身国別の交流会の開催
- ④ 実態調査：外国人介護職員や介護事業所の課題やニーズの把握



# 山形県外国人介護人材支援センター

## Yamagata Prefectural Foreign Care worker Support Center

需要が高まっている外国人介護職員の仕事上・生活上の悩みごとや困りごとを介護事業所と連携して把握・解消するため、専用相談窓口の設置・巡回相談の実施など、以下の事業を通して、外国人介護人材の県内定着を図ります。

### ◆専用相談窓口の設置◆

「職場における悩みごと、生活上の困りごと」(外国人職員)や「外国人介護職員受入れにあたっての不安、悩みごと」(受入事業所)等の相談をお受けします。

- ・対面・電話：月～木 9:00～17:00
  - ・メール・FAX・LINE・Facebook：毎日24時間
- ※対面による相談を希望される場合は、事前に御連絡をお願いします。

相談無料

### ◆巡回相談の実施◆

外国人介護人材を雇用する事業所への訪問により、外国人介護職員及び受入事業所の悩みごとや困りごとを把握し、問題解決の支援を行います。

### ◆交流会の開催◆

外国人介護職員を対象に交流会を開催します。また、介護事業所に対し、外国人介護職員と地域住民が交流を深められるよう、多文化共生の事例紹介等により支援します。

### ◆実態調査◆

介護事業所及び介護事業所で働く外国人介護職員の実態調査を行い、課題やニーズの把握に努めます。

## ◆外国人介護人材の定着と働きやすい就労環境の実現◆

お問い合わせ先

### 山形県外国人介護人材支援センター

(公益財団法人 介護労働安定センター 山形支部内)

〒990-0071 山形市流通センター2丁目3番地 (協)山形流通団地組合会館2階

TEL: 023-676-5456 FAX: 023-634-9300

E-mail: yamagata@kaigo-center.or.jp



LINE【友達追加】



アカウント: 外国人介護窓口



令和5年度 介護のお仕事 就職・再就職サポート講座

# 介護のお仕事へ扉を開くチャンス!

あなたの思いを  
介護の力へ!

参加費  
**無料**

内陸 会場

山形県総合社会福祉センター

山形市小白川町二丁目3番31号

パート1

令和5年  
**8/30** 水 13:30~15:30

パート2

令和5年  
**12/20** 水 13:30~15:30

庄内 会場

いろり火の里 なの花ホール

東田川郡三川町大字横山字堤172-1

パート1

令和5年  
**9/6** 水 13:30~15:30

パート2

令和6年  
**1/19** 金 13:30~15:30

対象

- 福祉・介護の現場へ就労を考えている介護の資格保有者
- 介護関係の資格は持っていないが、介護の仕事に興味のある方

※パート1、パート2両方の参加だけでなく、いずれかのみの参加も可能です。

パート1

13:30 開会

13:35 講義

15:05 休憩

15:15 就職お役立ち情報

15:30 開会

介護の魅力とは

講師/社会福祉法人つるかめ 副理事長 伊藤 順哉 氏  
介護の仕事をとりにくく情勢、現場で求められるスキルや資格など介護の仕事の基本、介護の魅力について学びます。

90分

就職お役立ち情報

山形県福祉人材センター  
福祉分野での就職に向けて、すぐに使える情報をお伝えします。

15分

パート2

13:30 開会

13:35 講義

14:35 休憩

14:40 介護の実際  
(15:20事例報告終了)

15:30 開会

職場内での円滑な人間関係のためには

講師/マインドセルフ 公認心理師 荒木三香 氏  
心の健康を保つために知っておきたい対人ストレスへの対処方法や考え方、チーム内でのコミュニケーションの方法を学びます。

60分

現役の介護職員による事例報告

報告者/現職の介護職員2名(各20分)  
施設での利用者との関わり方や介護現場でのIT化の取り組みなど現役の介護職員からの話を聞き、今の介護現場について学びます。

40分

※雇用保険受給者の方は求職活動の実績になります。

社会福祉法人 山形県社会福祉協議会

主催 **山形県福祉人材センター TEL.023-633-7739**

開所時間/月曜日~金曜日 9時~17時(土曜日・日曜日・祝日・年末年始は休みです) FAX.023-633-7730

●後援 / 一般社団法人山形県介護福祉士会 / 山形県社会福祉法人経営者協議会 / 山形県老人保健施設協会 / 山形県認知症高齢者グループホーム連絡協議会 / 公益社団法人日本認知症グループホーム協会山形県支部

# 令和5年度 介護のお仕事 就職・再就職サポート講座 参加申込書

FAX.023-633-7730 電話.023-633-7739

記入日：令和 年 月 日

該当するところに☑をつけてください。

申込者	フリガナ		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日	<input type="checkbox"/> 昭和 年 月 日 <input type="checkbox"/> 平成 年 月 日	年齢	歳
	氏名							
	住所	〒				日中 連絡先		
	福祉・ 介護関係 資格の有無	例(介護福祉士、初任者研修、社会福祉士)など <input type="checkbox"/> あり ( ) <input type="checkbox"/> なし						
	福祉職歴	例(デイサービスで介護職員として6年勤務) <input type="checkbox"/> あり ( ) <input type="checkbox"/> なし						
	現在の 就労状況	<input type="checkbox"/> 就労していない <input type="checkbox"/> 福祉・介護以外の仕事をしている ( ) <input type="checkbox"/> その他 ( )						
参加の 動機 複数選択可	<input type="checkbox"/> 福祉の仕事に就きたい <input type="checkbox"/> 福祉の仕事に興味がある <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 知識・技術を学びたい <input type="checkbox"/> 実務の再確認 ( )							

希望日程	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	〈内陸会場〉パート1 令和5年 8/30 (水)	〈内陸会場〉パート2 令和5年 12/20 (水)	〈庄内会場〉パート1 令和5年 9/6 (水)	〈庄内会場〉パート2 令和6年 1/19 (金)

申込締切 各講座前日まで

FAXまたは、郵送、電話、人材センター特設サイトで  
お申し込みください

特設サイト



参加者の方へ 感染症等に関する事項について

- 講座当日、風邪症状や発熱がある方、感染症等にかかり治療されていない方は、参加をご遠慮ください。
- 会場入り口に、手指消毒用アルコールを設置します。
- 会場では、こまめな換気を行います。

申込先

社会福祉法人 山形県社会福祉協議会

山形県福祉人材センター

〒990-0021

山形市小白川町二丁目3-30 山形県小白川庁舎内1階  
TEL.023-633-7739 FAX.023-633-7730

※申込者の個人情報は、本講座においてのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

※自然災害や感染症等の影響により、講座を変更・延期又は中止する場合等、山形県福祉人材センターホームページでお知らせいたします。

参加費  
無料

# 福祉の仕事

# 職場体験事業



雇用保険受給者  
の方は求職活動の  
実績になります

## 体験 内容

- 施設・事業所の概要説明や施設見学
- 職員との交流(現場で働く職員の話・質疑応答)
- 利用者との交流(話し相手、レクリエーション、行事への参加等)
- 日常業務の体験(配膳・下膳、洗濯物の整理、清掃)等

※体験内容は受入施設により異なります。

## 職場体験 の流れ

体験の  
申込

事業所の  
決定

体験への  
参加・報告

体験終了後も  
山形県福祉  
人材センターが  
就職に向けたフォロー  
を行います

## 実施期間

令和5年6月1日～令和6年2月22日(土日・祝日は除く)

申込受付期間：5月26日～2月9日

## 体験日数

原則2日間(9時～15時)(昼食休憩含む)

※日程は体験者と受入施設の希望を確認し本会が調整します  
※体験回数は、一人2回までとします

## 対象者

福祉・介護の仕事に興味があり、就労を考えている方

- 福祉・介護の仕事未経験のため、就労への不安を解消したい方。
- 介護職員として現場復帰したい方。
- 体験を通して、自己の適性を確認したい方。

※学生は卒業年度のみ受入可。ただし、中学生以下は対象外。

## 体験先

福祉施設・事業所(高齢者・障害者分野)

(受入施設・事業所一覧は本センター特設サイトでご確認下さい。)

お申込みは  
こちらから



## 申込方法

裏面申込書に必要事項を記入のうえ、FAXまたは郵送でお申込みいただくか、本センター特設サイトよりお申込みください。

【注意事項】※体験時にボランティア行事保険に加入します。(保険料は本会負担。)

※感染症等の影響により、中止または延期とする場合があります。その場合、本会ホームページでお知らせします。

社会福祉法人山形県社会福祉協議会

# 山形県福祉人材センター

住所 〒990-0021 山形市小白川町二丁目3-30

TEL 023-633-7739

FAX 023-633-7730



## 「福祉の仕事職場体験事業」体験申込書

(体験希望者⇒山形県福祉人材センター)

令和 年 月 日

フリガナ			性別	生年月日	
名前			<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 ( 歳)	
住所	〒 —				
電話番号 (日中連絡先)					
現在の 就労状況	<input type="checkbox"/> 就労していない <input type="checkbox"/> 福祉・介護分野以外の仕事をしている( ) <input type="checkbox"/> その他( )				
保有資格 (福祉分野に限る)	<input type="checkbox"/> 有り( ) <input type="checkbox"/> 無し				
参加の動機 ※複数回答可	<input type="checkbox"/> 未経験のため、就労の不安を解消したいため <input type="checkbox"/> 現場復帰したいがブランクがあるため <input type="checkbox"/> 理解を深め、自己の適性を確認したいため <input type="checkbox"/> その他( )				
福祉分野での 就労経験	有り	無し	有りの場合 ⇒	経験年数 ( ) 業務内容 ( )	
希望日程	第一希望	・1日目 令和 年 月 日( ) ・2日目 令和 年 月 日( )			
	第二希望	・1日目 令和 年 月 日( ) ・2日目 令和 年 月 日( )			
希望施設・ 事業所 ※本センターHP に一覧を掲載 しています。	第一希望				
	第二希望				
備考					
求職登録状況 (該当に☑)	<input type="checkbox"/> 求職登録中 <input type="checkbox"/> 求職登録を希望する <input type="checkbox"/> 求職登録を希望しない ◎山形県福祉人材センターに求職登録することで、福祉・介護に関する情報提供や就職相談、見学の調整、紹介、あっせん等のサポートを受けることができます。				

※希望日程の2週間前までに提出してください。

※記載内容は、受入施設・事業所に情報提供します。

※受入施設・事業所については、希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

※体験終了後、本センターから就労状況や介護・福祉分野への就労意思等を確認するアンケートにご協力ください。

令和5年度山形市介護人材確保推進協議会

## 「山形県福祉人材センター（社会福祉法人山形県社会福祉協議会）」

山形県福祉人材センターは山形県社会福祉協議会が山形県知事より「福祉人材センター」として指定を受け、厚生労働大臣の許可を受けて無料職業紹介事業を実施。（社福法第93条、職業安定法33条1）福祉サービス従事者の確保、育成、離職防止、県内定着を図っている。

### 【人材確保に向けて】

#### 1 福祉人材センターでの相談と出張相談会

センターでの相談（オンライン利用も可）の他、県内全ハローワーク（8か所）とマザーズジョブサポート（2か所）にて毎月出張相談会を開催。介護ってどんな仕事があるのか？といった導入的な問い合わせから就職相談まで対応。

#### 2 介護の仕事就職・再就職を促す講座（座学）の開催

福祉分野に就労したいがどんなことが求められるか不安がある方や久々に福祉分野への就労で学び直したいといった方向けに介護の魅力伝える講演、人間関係を円滑に保つための講演、介護現場の実践報告等を行う。介護をテーマとした講座をそれぞれ県内2か所×2回実施。また、復職支援として介護福祉士等の有資格者届出制度により届出をいただき情報提供をしている。

#### 3 施設見学会の実施

福祉施設で働きたい方を対象。実際に施設に訪問し、施設職員から業務内容等の説明を受けながら見学を行う。

#### 4 職場体験事業の実施

福祉施設で働きたい方を対象。就労体験（2日間）の場を提供する。

#### 5 返還免除付き貸付の実施

介護福祉士修学資金、社会福祉士修学資金、介護福祉士実務者研修受講資金、再就職準備金、福祉系高校修学資金、介護分野就職支援金等の貸付を実施。

#### 6 福祉の仕事フェアの開催

11月4日から11月17日の「福祉人材確保重点実施期間」にあわせ、その前後を含め県内4地域で福祉の仕事フェアを開催。地域のハローワークと協働した就職相談会・面談会・講演会・写真展（KAiGO PRiDEの写真）等を実施。

## 7 事業所向けセミナーの開催

福祉施設・事業所の求人力アップを図るセミナーを実施。

## 8 市町村社会福祉協議会との連携

福祉教育の重要性の周知、生活福祉資金借受者、生活困窮者自立支援事業利用者への登録促進など

### 【人材定着に向けて】

#### 1 介護職員学習交流会の開催

入職後概ね3年未満の介護職員を対象とした交流会を2会場で実施。施設を超えた横のつながりの構築を図っている。

#### 2 職場内研修講師派遣

メンタルヘルス研修、職場内コミュニケーション研修を実施（県内20カ所を予定）。

#### 3 社会福祉研修センターによる研修

福祉人材の定着を目的とし、県内の社会福祉施設・事業所職員を対象に年間約50日研修を実施し、およそ3,000人が受講している。近年人気の高い研修としてカウンセリング、メンタルヘルス、ファシリテーション、アンガーマネジメント、介護者の負担軽減のための介護技術、職場内コミュニケーション、チームマネジメント、ハラスメントをテーマにしたものがある。

この他、介護支援専門員実務研修、介護支援専門員更新研修（実務未経験者対象）、介護支援専門員再研修を年間26日実施し、およそ300人が受講している。

# 新規会員募集中

- 仕事は、会員があらかじめ希望する仕事を登録しておき、自分に合った仕事を選べます。
- 働いたお金(配分金又は賃金)は、自分が従事した仕事に応じてセンターから配分金又は賃金の支払いを受けます。

## 入会資格

- 原則60歳以上の男女
- 健康で働く意欲のある方
- 山形市内にお住まいの方

## 持ち物

- 年会費:3,500円(互助会費1,000円含む)
- 印鑑
- ※1月～3月に入会する場合は年会費2,000円(互助会費を含む)
- ご本人名義の通帳(山形銀行・きらやか銀行・ゆうちょ銀行)

シルバー人材センターではこんな仕事をしています!!

- 駐車場管理
- 宿直業務・施設内清掃
- 除草(手草取り)・剪定
- 商品荷受・陳列
- 工場内の組み立て作業(軽作業)
- 保育補助・介護補助・調理補助
- 毛筆筆耕

会場:山形テルサ 13:30～

## 新入会員 説明会

10月3日(火)・13日(金)・19日(木)  
11月7日(火)・14日(火)・21日(火)  
12月5日(火)・14日(木)・19日(火)

詳しくは下記までお問い合わせください

TEL 023-647-6647

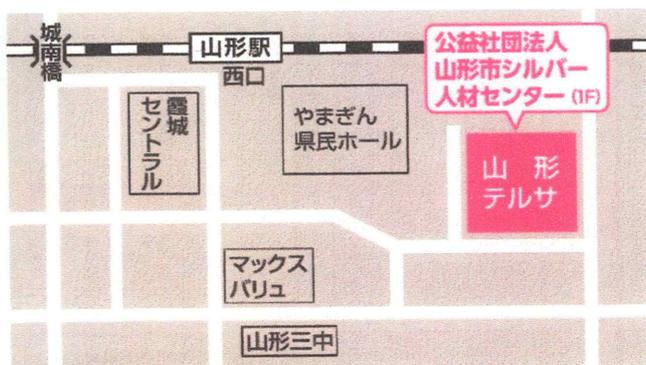
公益社団法人

山形市シルバー人材センター

〒990-0828 山形市双葉町1丁目 2-3

山形テルサ 1階

営業時間:平日 8:30～17:15





WEB

入会説明会

-入会申し込みはこちら-



- インターネットからの入会申し込みが可能になりました。
- ご入会希望の方は、WEB 入会説明会を視聴いただき、入会の為の情報を登録してください。詳しくは当センターのホームページをご覧ください。

公益社団法人山形市シルバー人材センターホームページ

<http://webc.sjc.ne.jp/yamagatashi>



おさ料

員会人派  
会務部

(木) 10月 8日 (金) 10月 9日 (火) 10月 15日  
 (火) 10月 22日 (火) 10月 29日 (火) 11月 5日  
 (火) 11月 12日 (木) 11月 14日 (火) 11月 20日

TEL 023-647-6647  
 公益社団法人  
 山形市シルバー人材センター  
 〒990-0828 山形市双葉町1丁目2-3  
 山形市シルバー人材センター  
 平日 9:30~17:15

山形市に住んで、大原学園山形校に通う方に

家賃補助として

1ヵ月 **20,000円**支給

2024年4月  
新築  
OPEN!



ゆったり平日は  
PM10:30まで夕食提供!!  
課外活動や  
アルバイトもOK!



ドーミー山形本町ANNEX [女性専用フロア有 定員112室]

- 居室/洋個室25.35㎡(約15畳)
- 建物/鉄筋コンクリート造8階建1棟
- 定員/112名

館費 **57,400円**~

食事込契約:上記館費+17,600円(月)  
※食事別契約の場合、一食あたり(税込)朝385円、夕715円となります。  
※水道代が税込1,650円/月かかります。



※居室によっては若干仕様が異なります。

ドーミー山形本町 [女性専用フロア有 定員99室]

- 居室/洋個室21.00㎡(約13畳)
- 建物/鉄筋コンクリート造10階建1棟
- 定員/99名

館費 **52,400円**~

食事込契約:上記館費+17,600円(月)  
※食事別契約の場合、一食あたり(税込)朝385円、夕715円となります。  
※水道代が税込1,650円/月かかります。



※居室によっては若干仕様が異なります。

家賃補助制度適応で **実質 37,400円**~

※料金は2023年7月現在のものとなります。変更となる可能性がございます。

家賃補助制度適応で **実質 32,400円**~

ドーミー山形本町・ドーミー山形本町ANNEX

- 所在地/山形県山形市本町2丁目3番26号
- 交通/JR奥羽本線山形駅下車自転車約8分  
山交バス山形駅前バス停下車徒歩約13分

- 館内施設利用時間  
朝食/AM6:30~8:30(土曜AM6:30~10:30)  
夕食/PM6:30~10:30(土曜PM6:30~9:00)

物件詳細は  
こちらから



※写真はイメージです。館内設備、居室は2023年7月現在のものです。建設中の仕様変更の可能性がございます。

学生会館 **5つのポイント**

おいしい食事付

管理栄養士が、まず“おいしい”を最優先し、栄養バランスやカロリーなどを考慮して、入館者の皆さんにふさわしいメニューを作成しています。そして、専任のスタッフが家庭の味を大切にしたい心のこもった食事を提供しています。



月~土まで  
提供!!

セキュリティ万全

学生会館の玄関は、オートロックで、外部者をシャットアウト、さらに、自分の部屋にはもうひとつ鍵があるため、プライバシーはしっかり守られます。また、防犯カメラが完備されていますので、安心・安全な生活が送れます。



館長夫妻  
が常駐

完全個室、家具・家電付

居室にはベッド・デスク・書棚をはじめ、エアコン、カーテンまで生活必需品はすべてセット。身のまわりのものだけですぐに快適生活を始めることができます。



Wi-Fi  
完備

充実の設備

学生会館の生活は、仲間と一つ屋根の下で暮らす楽しいもの。ダイニングルームやキッチンコーナー、乾燥機などでも、ふれあいや会話が生れます。ちょっとした出来事が日々の生活のアクセントになって一層楽しい学生生活がおくれます。



学生交流

同じ学校の学生はもちろん、様々な学校の学生が住んでいるので、友達の輪が広がります。年間を通してオンラインでのイベントも企画中!友人達と、多くの出会いがあります。



仙台ハロウィンフォトコンテストの様子

寮生活支援アプリ **Domico**

「Domico」は、食事の予約、お知らせの受け取り、生活に必要な届出など、ご入居中の生活をサポートする専用アプリです。

- 献立の閲覧
- 荷物の預かり連絡
- 栄養素、カロリー表示
- 各種届出申請
- 食事の予約、変更
- 災害時の安否確認 など
- イベント開催のお知らせ

# 大原学園山形校独自の家賃補助制度

大原学園山形校では、一人暮らしが必要な入学者の方を応援するため、家賃補助制度を設けています。

## 家賃補助制度適応で

ドーミー山形本町 **実質32,400円~**  
 ドーミー山形本町ANNEX **実質37,400円~**

## 利用対象者

2024年4月入学生

以下の地域にお住まいの方で、山形市内のアパート、マンション等に一人暮らしをして通学する場合

- 1 山形県内
- 2 山形県外

【庄内】酒田市・鶴岡市・遊佐町・三川町・庄内町  
 【最北一部】真室川町・金山町・鮭川村・戸沢村・大蔵村・最上町  
 【西置賜一部】小国町・飯豊町

**申込方法** 入学手続き完了後随時

**家賃支給額** 1ヵ月20,000円  
 (大原学園山形校入学後に支給)

制度に関するお問い合わせは大原学園山形校へ **023-674-0660**

HPでも確認できます。



## 周辺MAP

会館周辺には便利な施設やお店が揃っています。

**O'HARA**  
 大原学園  
 山形校

## 学校まで自転車約15分

- コンビニ —— 徒歩約1分
- 郵便局 —— 徒歩約3分
- スーパー —— 徒歩約5分
- 病院 —— 徒歩約4分

飲食店も多く  
 アルバイトをするにも  
 おすすめです!!



## ドーミー山形本町・ドーミー山形本町ANNEX

### ■入館手続きにかかる費用

	1年契約	2年契約	3年契約	4年契約
入館費	100,000	130,000	170,000	180,000
保証金	50,000			
年間管理費	222,000			
合計	372,000	402,000	442,000	452,000

### ■共有スペース



### ■入館手続きにかかる費用

- 入館費/契約事務手続きなどにあられる費用です。契約年数により金額が異なります。契約満了後、更新の場合には、更新契約年数に応じた新年度入館費の7割をいただきます。(既納の入館費は返金されません。)
- 保証金/お預かり金です。契約期間満了後返金いたします。ただし、中途退館者には違約金として保証金相当額を申し受けます。※退室時に居室及びカーテン、エアコン等のクリーニング代を申し受けます。
- 年間管理費/共用施設の諸費用、一般管理費、居室内の水道代などの1年分の費用です。

### ■月々の費用

- 館費/食事別契約は室料のみ、食費は別途必要になります。(1食あたり朝385円、夕715円)  
 ※振込方法は指定口座から自動引き落としになります。
- 通信施設料/基本料金3,960円が必要となります。  
 (インターネット回線利用料・プロバイダー料金は基本料金に含まれています。)
- その他/電気代は電力会社との直接契約、ガス代はガス会社との直接契約、水道代が1,650円/月(税込)がかかります。

## 入館の手続き

共立メンテナンスへ電話もしくはWebでお申込みください。

0120-97-4013 Web



## Dormy仙台(学生会館) LINE公式アカウント

LINE上で、トークやビデオ通話を利用して共立メンテナンスのスタッフとお気軽にお住まいの相談ができます!



仙台エリアの学生会館情報を発信中! 寮での生活や充実した設備など、ぜひチェックしてみてください。

Instagram ID @sendai\_dormy



## 入館お申し込み先・お問い合わせ

よい朝のために。  
**KYORITSU**  
 HOTELS & DORMITORIES

0120-97-4013

株式会社共立メンテナンス 東北支店  
 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル6F

受付時間 4月~9月 9:00~17:30(平日のみ)  
 10月~3月 9:00~17:30(年末年始を除き無休)

ホームページはこちら <https://www.dormy-sendai.com>  
 右のQRコードからホームページにアクセスの上お申し込みください

